

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談

2. 日時：令和5年10月26日（木）13時00分～16時10分

3. 場所：原子力規制庁8階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

栗崎企画調査官、真田安全審査官、上野管理官補佐、大島原子力規制専門員

検査グループ 核燃料施設等監視部門

石井主任監視指導官、百瀬主任監視指導官、正路管理官補

原子力規制企画課 火災対策室

齋藤室長、高橋係長、田邊係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 技術副主幹

再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他16名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

資料1 高放射性廃液を扱わない「高放射性廃液貯蔵場(HAW)及びガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟以外の施設」(その他の施設)の火災防護対策の妥当性の説明の進め方について

資料2 第二アスファルト固化体貯蔵施設における火災警報吹鳴(非火災報)の作動原因について

資料3 「スラッジ貯蔵場の津波対策における止水弁の設置」に係る廃止措置計画変更認可申請書の一部補正について

資料4 「国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所 再処理施設に係る廃止措置計画変更認可申請書の補正」に係る核セキュリティ及び保障措置への影響について

時間	自動文字起こし結果
0:00:34	契約に配布しました資料の 109 ページ、資料 2 をご覧ください。
0:00:40	代案shallとか対象層施設における、火災警報吹鳴笠井河野加藤議員についてということで報告させていただきます。
0:00:50	1、概要ですけども、令和 5 年 7 月 20 日、大学は国体消防施設、地下 1 階のダクトスペース。
0:01:00	において火災警報が吹鳴しますと、稼働さ煙感知器に関わる原因調査を踏まえ、当該感知器の作動原因及び処置対応について、まとめました。
0:01:12	次、原因調査でございますが、まず、設置場所の状況、吹鳴時のですね状況についてですけども、3 点ほど挙げております。
0:01:23	当該室内には作業力作業を行っていません。当該室内の天井面及び壁面に血用水が著しいほこりの不足はなかった。
0:01:34	三つ目、当該感知器の表面ベース表面材材及び配線に結露水の付着がなかったという状況でございます。両括弧 2、感知器の状況についてですが、こちらは製造メーカーによる点検結果でございます。
0:01:52	一つ目、カンドウシ研究を持ち、当該感知器の感度であると測定した結果、基準感度低圧、0 点。
0:02:01	faultを同じやつ。
0:02:03	0.55 であり感度に問題はなかった。
0:02:07	二つ目、検定規格に基づく当該感知器の作動試験として、現行率 15% パーメーターの濃度を含む。
0:02:16	ファンの給料風速 0.2 メーター/secの基準において判定基準 30 秒以内で作動すること、現行率 5%。
0:02:26	ロッカーメーターの揺動煙を含む風速 0.4 メーター/secの桐生において判定基準 5 分以内に作動しないこと、こちら二つを確認しました。
0:02:38	両括弧 3、感知器内部の状況としまして、こちらも製造メーカーの方に渡しまして戸高知久分科して点検した結果でございます。
0:02:49	まず一つ目、工学大の防虫網側面に繊維状の堀場福士と、
0:02:57	二つ目、工学代内部に埃が付着していたというふうに点は確認されております。こちらの状況につきましては、
0:03:07	110 ページに示しておりますが、
0:03:12	写真 1 が邦楽大の号機を見側面に、
0:03:17	専用の処理が付着したと、ということです。黄色の矢印埃の状況については示しております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:28	写真 3 につきましては、拡大を開けまして分解しまして中に、埃がどうという状況であったかということを示しております。
0:03:40	こちらにも矢印のさ、黄色い 3 金曜、矢印で示した位置に、
0:03:47	堀が確認されております。
0:03:51	119 ページを戻っていただきまして、製造業(4) 製造メーカーの見解でございますが、
0:03:58	当該感知器の性能に問題はなかったということを作動レベル営業の誇りが拡大内部に確認されたこと。
0:04:06	こちらから当該感知器の作動原因は、角田内部に侵入した堀が一時的に、
0:04:14	煙検出領域、先ほどご覧いただきます写真に藤さんですね、の、ピンク色で示したエリアですね、そちらに入り、
0:04:25	車庫が増大したこと、その見解を、ました。
0:04:30	これは両括弧 3 歩道原因ですけれども、上記の計画を踏まえまして、
0:04:38	当該感知器の稼働原因を考察した結果、
0:04:42	当該感知器の精度に問題がなかったこと、感知器に血用水の付着が見られなかった。
0:04:48	ことを、これは二つ踏まえまして瞬間的または設置期間中に侵入した。
0:04:56	以上残りが一時的に高額大の煙検出領域に入ったことが原因と考えております。
0:05:04	4 ポツ、処置対応についてでございますが、当該室の類似環境に設置しています、設置期間が同時期の経営管理構台について、令和 5 年 10 月 10 日に交換を実施しております。
0:05:19	なお、当会社の環境の維持に努める観点から、当該室の清掃を定期的に月 1 回程度を行うというんです。
0:05:30	対応を今後行っていきたいというふうに考えています。
0:05:33	説明の方は以上です。
0:05:37	ありがとうございます。確認をお願いします。
0:05:51	防災対策室の高橋です。同時期の煙感知器ぐらいも交換したということでこの後にもね、同じようにある程度堀が内部に、
0:06:03	注入されて、
0:06:06	後機構の井川です。同じにつきましても、写真 23、
0:06:13	このような量ではない。いいですが、多少の埃は、
0:06:19	侵入しているということを確認しております。
0:06:29	火災対策室タナベですけど、もう今回、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:35	本原因がほとんどだという、
0:06:38	古藤。
0:06:40	そうなんですけれども。
0:06:42	対応としては、同じ煙感知器に交換ということですが、
0:06:51	これ埃も発生してまた流入するということが起こり得るものであれば、当 間別の鑑識とか、
0:07:04	ていうのは、
0:07:05	考えなかったんですかね、なぜ同じ煙感知器の交換という対応にされた のかちょっとお考えをお聞かせいただきたいんですけど。
0:07:22	理事長高野オニザワです。
0:07:24	こちらの主、感知設備につきましては、消防の許可を2回受けた上で設 置しているものでして。
0:07:35	煙側には熱感知器等いろいろございますが、今のところをし、認可を受 けた感知器をつけたと。
0:07:47	いう状況でございます。
0:07:52	ゴソウソク質タナベですけど。
0:07:56	また同じような埃の原因で発生するとするなどを考慮すべきなのかなと は思うんですがその辺はいかがでしょうか。
0:08:08	1月吸収機構の秋山です。
0:08:11	当貸を、作業環境上なんですけども、作業していなかった。またさ、その 次、
0:08:21	当該室がですね、ほこりが舞うよう、極度に曇りが回るような部屋では ございません。そういったところで、我々としてはその瞬間的な委員 に入って、
0:08:34	通過してしまうと歩行費を避けようとする発生をする。
0:08:39	削減すること。
0:08:41	検討に、当該一番下の一つの方に書いてありますが、清掃することでそ の埃の発生量、
0:08:49	中間的な発生するよう減らすことで対応していきたいと思っておりますし て、現存のキュウリ感知器において、当該室で火災が発生したときの、
0:09:00	火災を検知するという性能については、
0:09:04	正しく機能できると考えておりますので同じ救命感知器を設置し、継続 しようと考えております。
0:09:13	火災対策室タナベですけど、
0:09:17	マフラーはほこり等が発生する環境ではないという説明なんですけど、今 夏

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:27	瞬間的に埃が入って、発送するまでに至った件は、何か特別な、普段やらない作業を行っていたから、そのような発表したってということなんですかね。
0:09:42	研究機構アキヤマです。特別な作業特に行っておりません。この部屋自体はですね、1日1回程度
0:09:50	重視で、人が巡回するということですので、ここの換気系のダクトが設置されているだけで、柳瀬狩野。
0:10:00	藤佐賀君作業とかを行う部屋ではありません。
0:10:11	報告したんですが、ご説明はわかりました。このように、ほこりの原因で発見したということは今回初めてなんですかねそれとも過去にもこういうことがありました。
0:10:26	減少規模アキヤマです。当該室におきまして、同様に埃が原因で、吹鳴したというのではありません。従前は結露等で発生したことがあります、現在の説明につきましては、
0:10:40	この建付に台座といまして、高さを設けて、橋田チーフ付に血圧が入らん入りにくいような構造の対策は、
0:10:55	火災がミツバです。設置も理解しました。私からは以上です。
0:11:03	火災対策室の主張しておりますと、まずすこ花C。
0:11:11	まず重要な情報が入ってないよね。高松。
0:11:15	ない。この感じ、いつからつけて、感知器なんですか。
0:11:23	いやそもそもが溜まってるといって、今の説明においてお声がたまってるといような話に繋がるのであれば相当長期間つけたような気がするんですけど、この幹事みずからつけてますでしょ。
0:11:36	1. アキヤマ、2019年のものをつけております。114年ほどを使用し、当該2019年度から毎年2099年、20年で設置以来14年経過したものです。
0:11:54	十分経過していて、ここ井川作るんだとすれば、そもそもその間、この感知切って非アナログ式のものだったら、多分15年ぐらいだよ。違っつけあそこ損。
0:12:09	どういう時間の関係構成にしてるんですか。この話の中で、
0:12:15	まず、機械的な話としては、それは検知する、今、拡大とご説明いただいている中に、スズキに、
0:12:26	海が入ってますっていう、煙の代わりになるような埃が入ってますっていう話なんだろうと思うんですけど。
0:12:35	これがそういう状態に、性能保証期間中になるのであれば、今田辺から言ったように、そもそもこの環境において、煙感知器が、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:49	正しいんですか、正しくないんですかっていう評価をそもそもしないといけないんじゃないんですかっていうのが一つ。一方で、煙感知器の交換期限ってこれぐらいで定めていっているのにもかかわらずそれを超えて、
0:13:04	いて、こういう話になったんであれば本来交換しておけば、煙がたまることを想定するんであればそもそも、
0:13:14	すでに提案しておくべき文字だったんじゃないんですかそうそうっていう話について、どう評価しているんですかっていう話がもう一つあればいいって話だと思うんですね。
0:13:25	そこについてはどういうふうに考えているんですが環境保全として、
0:13:30	はい。ゲンシャ機構アキヤマです。1点目は性能に関わる話かと思いません。そちらにつきましては
0:13:38	当該、先ほど当該質疑の交換ということで構台ということで行っておりますが、この
0:13:50	警報が鳴った吹鳴した、こちらの廃棄物、そちらのものについてはこの、
0:13:56	以上のものが、この黄色で示してますけども幾つか見られてますが、他の部者につきましては、怒りが全くないわけではございませんが、いくつかピーアールっていうのは確かです。
0:14:09	そういった中でこの当該室にある中でここだけが直接的に瞬間的に桑野堀尾をする、
0:14:19	検知して吹鳴したものだ、特異的なあそこだったところだと思っております。もう一つの話ですけども。
0:14:28	そちらにつきましては、
0:14:30	確かにその推奨を機関との比較ということになりますと、
0:14:36	10年程度に比べて若干長い期間であるかと思っておりますが、そちらにつきましては、当該施設が交換して下へ、今までの管理としましては、
0:14:48	事後保全といいますか計画期間をで、
0:14:54	事前に交換するというか、事はこっち行っておりませんで。
0:14:59	今後につきましてはその期間につきまして今回交換者ということで、期間については見直していきたいと思っております。こちらの受け付けは今、センター全体で考えてますその計画的な優先順位付けたというような考え方を整理した上で、ご説明させていただきたいと思っております。
0:15:18	だから、まず、
0:15:21	要は、この感知器そのものが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:25	ここ、要は古作し後作動という機械的な誤差後ではなくって、ここにとか そういったものが呻吟することによって、要はあまり正しく、
0:15:36	作動したわけですよ。だから正しく作動したのであれば、本来火災と して作動しなければいけなかったんだなあ。
0:15:43	違う今回で言えば埃が入ってきたことによって、煙の代わりとして発報し たっていうのであれば、それは環境条件として、それが正しいものをつ けてたんですがどうなんですか。
0:15:56	ていう話が1点あるはずなんですよね。そこについては渡邊五十嵐の 質問させていただいてるところですよ。もう1点はだからそこ、ここには どうしてもたまる環境である、そこが避けられないのであればですね、こ こがどうしても他の環境条件を考えて煙感知器の方が、
0:16:15	いいんですという話であるのであれば、当然その確実な火災検知という ことを考えた場合には、やっぱりそこは今回の話とかも踏まえてまた東 海再処理もその建物、施設条件とかを踏まえて、
0:16:31	交換期限をそもそも推奨期限よりも短くするという選択肢だって本来は あり得るはずなんですよね。
0:16:39	そういうことも考えて本来は、火災感知器の、
0:16:44	その維持管理とか、そういったものも考えてきたと思うんですよね。今回 この話が、そういうところにまで、今まで
0:16:54	チーム会合において、その感知器のその考え、更新の考え方とかに ついて、前々回かな、森下審議官と私からは限定されている中におい て、その部分を、
0:17:08	やっぱりこの話はこの話として、でもやっぱり、やっぱり期間が、いや、 つけてる期間がやっぱり長すぎるんじゃないんですかって話についての 考察がなされていないっていうことについては残念ですよ。
0:17:22	そういうことになるわけです。ただ一方で、その部分についてはまだチ ーム会合として、結論、きちっとまたJA側の説明を受けてるわけではあ りませんので、
0:17:35	今後この話も踏まえてですね、この話の事例も踏まえて、どう考えるの か、今言っておっしゃってる通り結構期間が長いわけですから、それが 15年って考えてるのか。
0:17:46	10年で考えてるのかそこら辺はともかくとして、やっぱり一定期間やっ ぱり大分こういう話が出てくるということを見ずから、こういう事案で証明 してしまってるわけですから、その部分を踏まえた上で、感知器の確 認、確実な動作、そういう環境条件を踏まえた上で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:05	今後どういうふうに変換の話も踏まえて維持管理していくかということについてきちんと考え方をとってください。
0:18:13	よろしいですか。はい。
0:18:16	はい。次は施設の考え方を整理させていただき、了解いたしました。
0:18:23	私から。
0:18:27	要は少なくとも感想としては環境条件という、何か水とかそういう話ではなくて、ここにだって話であればやっぱり市の、
0:18:38	そういうものも、
0:18:39	含めた上で、施設のこういう設備設備も更新というものを、
0:18:44	どう考えるかっていう、一つのあれですねチーム会合と風に考える事例です。
0:19:00	おかしいでしょう。
0:19:03	これは施設の、
0:19:15	椎間チーム会合で、このペーパーはやりました。本当は、
0:19:26	ぜひ報告してもらんですけど、位置付けの話として、その他施設の火災という話にするんじゃなくて、全然かいいから
0:19:38	何だっけ、標高浸水感知器の更新、どうしますかって話の説明の中で、そっちの方で、
0:19:46	こういう話も踏まえて、どうするかって話でご説明いただきたいんですけど、そうですね
0:19:58	安心介護でやるんだとすると、
0:20:00	多分この紙だけだとちょっといろいろ宿題になっちゃって、別途整理するっていうことであれば、
0:20:10	交通みたいのをつけて書くと整理するっていうのを置いてっていうか、別途成立間に合うのであれば、
0:20:18	入れるかという、ちょっとチョイスした方がいいと思います。いやいやそう、この事案はこの事案としてクローズが設報告して、
0:20:28	全体としての考え方なんですかっていう話は、引き続き残るので、この紙だけ説明しちゃうと、全体としてどうなんですかっていう議論が出てきちゃうわけですよ。それについては
0:20:41	もうすでに検討して間に合うんだったら出せばいいし、間に合わないとすることつに、今後の対応みたいで、
0:20:50	九州センターとしては内容については、一斉にして出しますっていう形で収めるかかっていうのは同等数でしたっけ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:00	現職の大林委員先ほどの大崎室長との議論の中でありましたように、まず我々の宿題として、施設全体の火災感知器の保全の考え方、基本的考え方を示していますけど最終的には
0:21:19	今やってる面談等の事実確認を踏まえて、最終的に我々の考え方を示すという中で、それを示す中で、こういった事例もあったので、
0:21:30	我々としてはこういうふうにやっていきたいと、多分そういうような位置付けで説明した方が、これこれが主力にするよりはあくまでその主役はこの探知機の保全をやっていきます。
0:21:44	また追加よろしいのかなと思いますんで、それを考えるにあたって、こういう話がありますという事例として挙げていただくということでもいいですか。はい。
0:21:57	はい。
0:22:09	よろしければ前回引き続いて、添付。
0:22:17	営業所、向後小林です。前回委員版でご説明しました添付 9、累計ベースで次の類型でアスファルト固化貯蔵施設上不安を、
0:22:29	御説明まで仕事御説明まで終えたところ、上に
0:22:33	ちょっと時間がなくなってしまったという形になって、
0:22:37	あとはもう、
0:22:39	今回全体の隅の際に、大向小そのものがもうちょっとお示しできてなかったということでもわかりにくいというお話がありましたので、
0:22:51	本日 105 ページで、本日の資料 1 のところで、
0:22:58	補足資料ということでこのアスファルト固化体貯蔵施設の貯蔵設備、防護対象となっている圧損と二つ、ドラム缶に入っているものですが、
0:23:08	状況がわかるような写真等を作っておりますこの写真と右上にあるのはそのドラム缶の対象のドラム缶をぶち込んば我々としてはこのドラム缶のを、
0:23:21	5年間で取り込みを行うという考えになってございます。実際の施設の中、貯蔵状態はもうこのドラム缶の下にある
0:23:33	正方形をもう四つに、区切った箱根のものに、要素を下げてこれを一つのユニットとしてくれんだもんで、左側にあるように
0:23:46	少し大きめの部屋を国と千葉の四戸ですがこの中に積んで保管していると、そういった状況になっているということを補足でご説明させていただきました。
0:24:04	今日は情報に質問をしていく形でよろしいですか。はい。お願いいたします。
0:24:10	空港サイトウ則室からですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:17	ちょっと質問させていただきます。
0:24:22	通所の施設は貯蔵施設ですね。
0:24:30	まず構築についてということで、僕は川満菅地区ありますけど、大崎作業ループかなと思うんですが、これは空気管理とすると熱電対ですか。
0:24:45	熱電対方式になってます。
0:24:59	わかりました。ここの、通常の雰囲気としてはなんぼぐらいなんですかね。大体、原子力の小林です。
0:25:11	内海戸次をフィルターとして入れて注いれた空気を大平の方からこのセルに導入しているということで特に調理員等によっておりませんが、はいわゆる一般質問条件ですので、
0:25:24	設計上はおそらくば 40 度ぐらいで考えていきたいと思いますが、通常の質問環境です発言等は特にありません。
0:25:39	神戸です。
0:25:43	近況、
0:25:49	消火設備として、水噴霧消火設備がついているということですが、
0:25:57	これわあ音声をする場合に、
0:26:03	大体何分ぐらい分をするすることを想定してますか。
0:26:22	そういう原子力機構アキヤマです。すいません。消化を確認するこちらの施設 66 ページの方にありますけども監視カメラ分室内についております。
0:26:35	水噴霧消火設備を、熱を感知して、火災ということを確認できれば、水、水自動的に水噴霧されるわけですけども、そのを止めるにあたっては監視カメラで火災が確認。
0:26:49	できない状況確認。
0:26:51	笠井が三木氏が見えなくなった状態のときまで水を噴霧するような形。
0:26:58	それでは、もう具体的になっていうふうに決めているのではなくて、監視カメラで、図を見て、日ごとが確認的な経営が決めると。
0:27:11	それまではコーティング続けてそういう内容にされているという理解でよろしいですか。
0:27:17	石垣掛川です。その理解で間違いありません。
0:27:24	笠井善作さんです。
0:27:36	越冬
0:27:39	はどう旋風。
0:27:42	藤阿藤権利乾式とありますけど、煙感知器を、以前の別の施設で説明あったのと同じような、熱電対がフェイ下のところについていると。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:55	それを機構も同じものを使っているという認識でよろしいですか。
0:28:07	原子力機構の恩田です。使用しますねってんつい、経営管理費につきましてはこれまで説明してたと、同型のものを設置しております。以上です。
0:28:24	奥さんと磯部です。
0:28:27	了解しました。
0:28:45	検知するからですね、すいません。
0:28:48	麻生。
0:28:52	ここ貯蔵施設ではなくて、もう一つあると思うんですけど。
0:28:59	含む今回コストの根拠の説明がある。
0:29:03	マネージする。
0:29:07	質問としては隣接企画っていくつかあると思うんですが、なぜその中で確保観光こちらに選択された理由を教えてくださいませんか。
0:29:20	中林です。隣接火災のを検討して、その隣接区域に可燃物がある。はい。その2款、
0:29:33	経営がそこは再現として考えている。
0:29:37	所です。
0:29:42	では他の部下に隣接して、時010だとか、W地域3という確認は可燃物が一切ないので、当間可燃物あるカスク保管庫、こちらに取り上げられたと、そういう認識でよろしいでしょうか。
0:30:06	計上機構の打田です。今お示ししているところは代表として火災の事例ということを読み記載しております。他の場所にも火災元はあるんですけども、同様の手順で消火できるということで、
0:30:21	ことで、代表としてNEAとか速報の消火の事例を紹介しているという状況になっております。
0:30:45	それぞれいたします。
0:30:48	とりあえず、
0:30:55	高橋です。先ほど河瀬からの質問で、水噴霧消火設備、
0:31:02	これまで使うということでしたが、水源で、こちらの水源でしょうか。
0:31:11	了承機構の伊田です。水源につきましてはセンター内で
0:31:17	供給を1ヶ所、震災後間に工業用水を貯めとく場所がございますが、そちらからの
0:31:29	こちらからポンプで供給すると。
0:31:32	五島センター全体に供給している、工業用水の方になります。
0:31:40	はい、片平タカハシですわかりました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:44	ある意味、PAに使えるということなんですが、常に補充されていくような、
0:31:48	できれば補助される。
0:31:51	はい、わかりました。
0:32:05	ちょっとそこもう話からちょっとお伺いしたいんですけど。
0:32:12	66 ページの、ちょっと取り込み協会の金属製の容器ですって書いてあるんで今日補足でいただいている 105 ページのところのこのフルムーンではなく、
0:32:28	上のところに金属製の容器っていうふうに出していただいている、このところがもう閉じ込め境界ですよっていうふうにご説明されているという理解でまずよろしいんですかね。
0:32:42	原子力機構の内田です。はい。そのご理解をお願いします。
0:32:50	まあ、えっと書いてある、金属製の容器って書いてあるから中身はアスファルトロッカー代が入ってるということでもまずいいんですよ。
0:32:57	減少機構の打ち合わせはその通りです。これ見ますよ。
0:33:02	今日まずもうちょっと基礎的なことを教えて欲しいんですけど、文章で書いてある 63 ページとかの文章を読むと、
0:33:11	人が立ち入ることができる開口部がなく物理的に人が立ち入れないようになっているというふうに書いてあるんですけども。
0:33:21	このそういう案、金属製のこの容器なんですけど、105 ページのところに、クレーンのすぐレールが、
0:33:30	多分、これを使うんだろうと思うんですけどそもそもこの金属製の容器が、どうやって調整の中にもって入ってるのかを説明してもらっています。
0:33:45	原子力規制庁の飯田です。
0:33:48	事業比較。
0:33:50	102 ページ見ていただきまして、
0:33:56	こちら、写真の手前側からですね、専用のクレーンがございまして、そのクレーンでこのクレームの、
0:34:05	なんていうところの、
0:34:10	金属製の隙間にフックを差し込めるような箇所がありまして、こちらのところにフックを差し込んでクレーンでつり上げて、
0:34:20	こちらの絵であります。ここがちょうど、
0:34:24	左側これ遮へいの壁になってございまして、その間にですねこのフレームが通るだけの隙間がございまして、そこをクレーンで走り、
0:34:35	行きまして、指定された番地のところに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:38	このクレーム両方背弧方入ったクレームをそのままロックダウンに貯蔵すると。
0:34:45	ということで人が入ってる構造ではないと、ということです。
0:34:51	わかりました。わかりましたというか、そすると、
0:34:58	金属製の容器は、その隣の部屋なのか、建設部屋なのかわかんないけど、通るんだけれども、それ以外の人とかはそこを取ることは一切考えてないと、そういうことでいいんですかね。
0:35:14	一応機構の打田です。はいそうです販 15、今示してますR151Aには人は入れないんですけども、ある 150 から先ほど説明した手法でフレームのAと。
0:35:29	ほぼ保管しております。間ある 150 に関しまして、ここにも人が入るといような今状況ではございませんので、ここについてはもう人の出入りっていうのはないというふうに考えております。
0:35:40	R150150 ではない。
0:35:43	吉尾小村です。
0:35:46	状況を説明させていただきます。
0:35:49	いわゆる 150 をにつきましたは先ほど説明した共同に 1 回も復元ですとか、
0:35:57	そういったものをメンテナンスする、部屋になってましてそれをメンテナンスする際だけ、人が入ると、ということなんで基本的、通常ですとし、その後、
0:36:09	1 号税の入口の扉は正常されておまして、
0:36:14	保守期間以外は人が立ち会わないという、施設の資料になっております。以上です。わかりました。はい。
0:36:25	たいのは、0150 とR151 の間に、
0:36:31	今の説明の通り、金属製の容器が不通過していくわけですね。そこは常時、何か蓋というか、穴が開いてるんですかね。それとも、通常はそのコンクリートみたいの遮へいとか何か、鉄製の頭大きな扉とかで、
0:36:46	閉じられて、それではもう、
0:36:50	端的にはほぼ完全な密閉した区画というふうになっているのかというのはその辺はどうなんですか。ちょっと 66 ページのコモンズのところにそういうのがないんで、そういうところも、イメージがわかんなかったんで、そういう全体聞いてるんですけど。
0:37:06	減少方伊沢です。105 ページの左側の絵を見ていただきますと、
0:37:14	この右端の方に写ってるのは、1、R150 とR151 の間にございます遮へいのコンクリートになります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:26	この二つの部屋の間にはですね、クレーンがこちらで示してありますが小梁と。
0:37:36	本遮へいの壁の間、この間に
0:37:43	隙間がございましてその隙間をクレーンが入っていくと。
0:37:47	ということで通常、項目例の、
0:37:51	記入するスペースだけは、
0:37:53	空いてると。
0:37:55	奥川まくってないんですねそこは繋がった状態にあるということですから。はい、わかりました。だから今の 66 ページのこの那須鳥飼ちゃん。
0:38:07	大道。
0:38:11	66 ページに書いてある、もうR151 のところには全部なんかこう遮へいされてるように見えるんだけど、実際にはその金属容器が通る穴をずっと常に開いてると。
0:38:29	結構裏ですねその通りでございます。まず外見の状況わかりましたんで、
0:38:35	次の設計を、
0:38:40	火災の感知という観点から考えて、
0:38:45	ちょっと教えて幾つか教えて欲しいんですけど、まずあの、
0:38:49	その次の 67 ページの方、火災の感知の仕方っていうのは、
0:38:56	参集、参集が事実上 3 種類あるような、書いてあるわけですけど、1、1 と 1 のインターとそれ三橋支店別では次というふうに書いてあるんですけど、まず、
0:39:08	その一つ前の 66 ページの、ゾーン、ゾーンながらちょっとお伺いするんですけど、グループ型の曜日、熱感知器を置いている考え方って、他の他のスポット田野ハザマになるところ。
0:39:26	感知器を設置してるのかっていうのをちょっと教えてもらえますか。
0:39:31	原子力機構の伊沢です。こちらはですね高線量の廃棄物になりまして、保守、メンテナンス性が非常に困難だと。
0:39:44	いう状況でございまして総務省の補正を考えた上で分布型の感知器を設置してございます。
0:39:55	大木火災対策室ですがグループ型の感知器を設置してる人っていうのは、要はこの中でスポットでやるんじゃなくて外側へその放射線量の関係があるんで、このセルの外側で、
0:40:09	感知したいと、いうことが理由だと思う。すいません。原子力の間でも、もうちょっと丁寧にご説明します。R151 の中にはですね、分布があった
0:40:24	可動式分布型の感知器 Netz ンツイ式もですね、こちらが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:31	5 区画分、5 分割されて、一つのループの、
0:40:37	ものが、筒井仲西宇田委員の天井面に直接ついていると。
0:40:43	いうでしてそちらは容易に人が入る場所ではありませんのでメンテナンスを考えて、スポット形じゃなくこの、
0:40:54	分布形のものをつけていると、いうことでございます。
0:41:00	5メートル、66 ページのJ9 棟①番の分布形作動型熱感知器って書いて、機械が用語を回る 151 の外側のところについてこれがそもそも、
0:41:16	しなきゃいけないんだから、それを、放射線量が高かったも高い中ではなくて外側に設計している。そういうことですかね。
0:41:26	原子力機構の湯田です。はい。その通りです。
0:41:34	ちなみにこの分布型の熱感知器の作動温度って何度もあってぼんとして何度になってます。
0:41:44	原子力機構の大岩です。物買うたのを、 Netzエンツイタイプののにつきましたは、
0:41:58	1 分間当たりの温度上昇は、馬車道の渡瀬です。ちゃんと上昇を見ることで感知します。
0:42:12	を、いや、火災感知と温度上昇の考え方で、要は何で温度差で火災を感知するんだ。
0:42:21	ていう考え方を、もうちょっと技術的に教えてもらえますかね。いや、何か、どうい、どうい、火災を、その設定の考え方聞けばどうい、火災をそもそも、
0:42:31	考えているんだらうかっていう考え方がわかるはずなんでそこを教えてくださいんですけど。
0:42:40	基本的にはそれが多分感じの部分で大きな、木本委員ですよ。
0:42:49	営業機構の打田です。すいませんちょっと今会議がないのでまた後程回答させて、はい。そうです。まずそこを一つ教えてください。何でそれをもう一つ聞いているかっていうと、主事の 67 ページの
0:43:05	ところでこの関知するところの一番、一番プラスアルファプラスワンのところにプラスワンのところが、
0:43:12	今まで他のタイプだと 60 どっちっていうのは皆同じだって書いてあるんで、それも含めてなんで、9 日、9 日されてどういう状況を見た場合、火災、火災になるんですかっていう、ちょっと確認したかった。
0:43:25	2070 度の話も含めて教えてくれない。そこはすいません。
0:43:30	多分今すぐ答えるわけじゃないかっていう、すいません。そこ整理して欲しいと思います。次に、
0:43:39	1 波の煙感知器の話についてちょっと教えて欲しいんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:45	1枚の煙感知器は、このセルの外のダクトの、
0:43:51	大淵委員。
0:43:52	古田が、排風機との間に煙感知器がありますと、いうふうに書いてあっても固まったら正しいと思うんですね。
0:44:02	ここでちょっと確認したいのは、そのもう、
0:44:07	煙感知器とセルの間にフィルターがあるんですけども、このフィルターの役割って何ですかね特Aを確認したいのはその間に煙を総合水というような件。
0:44:19	フィルターばっかにしないですよねっていうそういう話なんですけどね。
0:44:37	すいませんちょっと検証表のウチダです。このフィルターの役割なんですけども、通常のフィルターというのを、使用者してるんですけども、ちょっとどのようなアプリかというのはそういう今、具体的にすいませんこちらをちょうど、
0:44:50	回答さしてください。
0:44:58	あん時のところについては、
0:45:00	それを確認した上で、最終的に何を確認したいのかというと、ここも閉じ込め境界とそれが置いてあるこのR151っていう空間の中で一体となって、火災感知、要はその閉じ込め境界のところで火災が感知できないんだから、
0:45:18	その外側で火災を感知しようというそういう考え方なんだと、いうふうに理解をしてるんですけども。
0:45:25	実は煙があろうが、
0:45:28	火災を想定した場合に、こういう感じの仕方をするんだらうなというところをまず知りたいんですよ。大分その取り組み協会等もあって、金属のこの容器等、火災の関係がどういうふうになってんだらうといえばひよっとするところ、
0:45:42	その内、要は火災として管理する場合、ここの金属容器そのものが白熱していた伊井君が上がってるってことはもうすでに閉じ込め境界が成立してないんじゃないのっていうふうに思う。
0:45:54	OKで、それでちょっと今確認してるんですけどね。
0:45:58	山梨層であれば閉じ込め境界は、①チーなのかそれをリースすることになるのかそこら辺が、結局どういう感じの仕方とどういう火災を想定してるんだって話になって変わるんじゃないのかなあというのがですね。
0:46:12	ちょっとあってですね、今、この技術的な話と、
0:46:16	閉じ込め境界とあとその周りの区画の穴がある場合の話を確認したのはそういうことなん。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:25	朝のとりあえず、
0:46:28	金属製の容器が重なったとき、どういう火災を想定してるんですかね。
0:46:34	多分そこが多分整理されないと多分いけないんでしょうね。
0:46:38	原子力のウチダですはい久野社長室長のおっしゃる通り1度、まずそもそも国家等の感知器が違っている点に関してどのような火災かっていうパスワードそちらの方ですね、こちらの方後程確認させておくさせていただきますまたフィルターの位置ですね、プレフィルター超えてしまったら、いわゆる後、
0:46:58	閉じ込め境界として、そのフィルターではないよねというところの、まず、ご懸念ですよねちょっとそちらの方ですね、考え方を整理して、後程またさせていただきます。
0:47:09	刀禰。
0:47:11	若干時期の関係については、今、推し整理して、整理するとおっしゃってるところに、プラスもう1個あって、要はややフィルターの、
0:47:21	外に煙がそのまま出てくるんだってフィルターを出すのかっていう話も、それもそうなんですけれども、そもそもフィルターも、内部に煙感知器ないと、入れ込み煙2、
0:47:33	煙を昼からキャッチしてしまうんだとすると、外側で煙感知したら煙感知器の意味なさないんじゃないっていうのはそもそも感知の観点からの話をちょっと確認したいということです。
0:47:47	まずその話があって、消火設備として、
0:47:55	要は水噴霧を選択している理由っていうのは、
0:48:01	前になるの、どういう考え方なのかっていうのをちょっと教えてもらってもいいですかね。いや、どういう照岸を考えているんですかね。水も使うことについては、
0:48:18	要は他にも、要は、
0:48:20	中休みバスとか水みちウエノ水そういうのがあるし、本当にもう、いろんなそのガス消火設備とか、どうせ1人なんだから、ガス噴霧してもいいじゃんとかいうような思いなんですけど穴が開いてるから多分、
0:48:34	使わないとか、相手たってそれ以上のガスがあれば、多分保障措置がありますよねという話もあるんですけれども、要は、多分、水が確実だというふうに思っているから、
0:48:45	水を選択してるんだと思うんですけど、それはそれでいいんですけども、どういう紹介として、目黒さんを選択しているのかと。
0:48:54	いうのをちょっと、あなたの範囲を教えてもらって、整備する必要があるんだろうなと。そうですね。本当に宿題していただいております。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	原子力機構の打田です。まずそもそも笠飯野を事象ですね、ちょっとそこのところまず整理するという今状況になっておりまして、あとそれに応じて消火法
0:49:14	の妥当性、ちょっともうちょっとまた整理させていただきたいと思いますので、ちょっとすみません、後程回答させていただきます。
0:49:24	いや、ちょっとアスファルト固化施設って、ここではないと思うんですけど昔ありましたよねっていう話もあるんでちょっとそこ慎重にずっと確認していきたいんで。
0:49:34	ちょっとその辺も含めて、異例しかもあれば発言所だったはずだ。それも含めてですね、です。ちょっと確認をしたいと思っていて、ちょっとその話をもうちょっと技術的に補足させていただきたいと思っております。
0:49:51	とここの何だっけな、66 ページの 67 ページ以降、
0:49:58	原爆施設 67 ページのところまで今私がどこまで確認したかという、まず左上、
0:50:07	どういう作業をしているかという話が出た動きについては他のところ多分変わらないんで、そこはもう今までの話を話してあれなん一緒なんですけれども、そうすると今後、また下の方に移って行って、
0:50:26	償還の話をしていくわけなんです、一番左下が沈下確認っていう話になってるんですけども。
0:50:34	進化をする瞬間確認をするっていうのは、
0:50:39	消防の話じゃなくて、JAバンク施設の管理側として、今後はカメラカメラ越しに、そのうち、きちんと確認するっていうことを、
0:50:51	どういう状態であれば、必ず市が、それともこういう熱電対であるとか、作業が他の加工会社弁当方も熱感知器用とか煙感知器とかその携帯に使って、鎮火させているのか、っていうそういう問題をまず施設管理者として、
0:51:09	これは元の状態に戻ってるまたは安全な状態に戻ってるというふうに加え、考え方についてあわせてちょっと整理させていただきたいんですよね。
0:51:27	このうちはですねと、あれですか、地域確認の手法として、どのような市の施設管理者と施設管理者として、だって最後まで説明だと思ったけども、施設管理者として、
0:51:42	まず、火災というのがあってとりあえず収まりましたんでそれが多分形状の状態になってます。そこから先あと消防の新海松平ですけどその前、正常状態になってますけど、どういうふうを考えて、そういうふうに言うんだということについてはちょっと教えてもらっています。
0:51:58	また整理して欲しいです。わかりました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:06	いや、それがね、要は何を言いたいかというと、
0:52:12	私、
0:52:13	初期消火として判断するか現場でか、判断してってそこから先消化し、消化したときに、そのあとどういうふうに、こういう人が入れない場所で、
0:52:23	消火を確認する、消火を確認するんだっていうその考え方についてはちょっとそこはもう一連として他の。
0:52:31	もうちょっと違ってるので、ちょっとそこを確認したいんですよね。
0:52:37	よろしいですか。
0:52:39	状況の打ち合わせ、承知します人が入れない場所での確認です。特にこの後です。はい。
0:52:47	わかりました。整理してまた説明させていただきます。
0:52:57	とりあえずすいませんその前。
0:53:00	そしてちょっとそこら辺は、
0:53:03	今おっしゃった、飛田の強化の考え方と感知の考え方、それからそういうその他それに伴う火災というもの。
0:53:11	考えているのか、やっぱ数とかそういったものを考えているのか考えていないのかって話もあって、
0:53:17	ちょっとそこ審議予測上で評価の方法を総務費と入れないところにおける、そのうち経常状態に戻って戻ったと施設管理者として考える。
0:53:28	状態、どのように判断するのかということについて、ちょっとこの部分、そこ期間とあと残りの技術的なところを聞いてもよくわかってくださいっていう話が発散してしまうので、ちょっとその部分まで整理をお願いします。
0:53:44	すいません。細田磯草間です。ちょっと追加で質問させていただきます。
0:53:54	の昇格が、
0:53:58	作業分布等を、日比菅地区が両方とも作動したバーい、放水をする。
0:54:07	通りますが、これ一例えば今日記述力のことしか査定をしなかったら、放水しないということでもよろしいですか。
0:54:19	藤減少機構の打田です。はい。江藤。
0:54:24	衛藤生方と衛藤、煙感知器、どちらも反応したときのみ、藤。
0:54:31	自動消火。すいません水噴霧消火設備が発動しますどちらか片方の場合は、佐藤しません。
0:54:39	どちらかしか下げしない場合は、その火災でないとどのように判断されるんですかね。
0:54:49	原子力機構の打田です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:52	分布形をまずなった場合は、まずこちらは通常の火災警報と同じ形で、受信機に吹鳴しますので、その段階で
0:55:06	監視カメラですねアスファルト保管施設の監視カメラを見に従業員が派遣されます。その段階でモニターを確認してまず火災を検知します。AM一方でFDS数。そうですね。
0:55:22	同じです。FDSとして同じです。はい。同じように、会計、
0:55:27	山路さん。
0:55:32	それで、当間カメラ等で確認をして任せてなければ、
0:55:39	水は行わないと。
0:55:43	一方で、例えばですけども、
0:55:46	当間感知器が、
0:55:49	故障黒の理由で、どちらかが作動しなかったら、実際には火災であったっていう場合も、
0:55:56	0 平水の操作ってというのは、どこができるんですけど。
0:56:08	原子力機構の打田です。その際なんですけれども、先ほどちょっとまず検知についてはまず発行します。現地に背すいませんと制御室に向かってカメラで確認して、
0:56:20	その際に、避難費や煙を感知した場合には制御室に、自動消火設備、ごめんなさい、衛藤飯泉消火設備を作動するスイッチボタンがありますので、潰すことで、衛藤。
0:56:32	三角消火設備を作動させます。
0:56:48	坪田。
0:56:52	消防士長は全部含まれるということでしたっけ。燃料機構の打田です。アスファルト他、加藤医長の施設の制御室には通常時は従業員はいないんですけども。
0:57:05	また別感知器等が作動した時に衛藤警報が発報するときに分離精製工場、中央制御室こちらに必ず人は常駐しておりますので、そここちらの方で確認した、した際に、どう、
0:57:21	指示がありましてアスファルト固化体の貯蔵施設の制御室に向かうというような今流れになっております。
0:57:29	高下先生、工場から、アスファルト消防施設は、距離的には近い。
0:57:41	71 ページ、480 おっしゃる通りです 70 日後引き続きまして、黒板の大瀬でございますが、同じように感じます。南出 1 が駆けつける場合は同じようなぐらいの時間がかかるんですね。
0:58:00	25 分とか 30 分以上です。はい。
0:58:17	ちなみにこちらもかけ合って、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:23	すいません確認ですけども、結構、何年ぐらい活動や、
0:58:32	院長、河野依田です。よく40年ぐらい経過してあります。報告済みの設備っていうのを、生産化するかもしれませんが、金設備の設置自体はもう最初から、
0:58:48	院長高野宇田です。その通りです。
0:58:55	現場ではサイトウからもありましたけど、
0:59:06	訂正します。もう1点お伺いしたいことが、こちらにチュウゾウされるように、アスファルト廃棄物については、もう何年ぐらいこの協会ですか。
0:59:23	日比書記の新井田です。アスファルト固化処理は、
0:59:28	昇給。
0:59:31	97年の3月まで、製造されたものでして、それ、それ以降は、
0:59:42	製造されておりませんので、されておりません。
0:59:51	そうすると何年ぐらいこちらに貯蔵されている状態。
0:59:58	川岸横野湯田です。
1:00:01	一番父母ですと、大瀬線、
1:00:05	900所。
1:00:13	越冬
1:00:15	昭和60年、一番上ですと昭和60年ごろに、製造されたものでして最後に制度をされたものを、
1:00:26	平成9年になります。
1:00:32	等、
1:00:33	こちらの助言されてるアスファルトの廃棄物の、
1:00:39	医療量です。どのぐらい、所長さん、どうぞ。
1:00:46	原子力機構の新井田です。障害施設では、貯蔵セルを
1:00:55	いわゆる1号1代わる1号、
1:01:00	久世ろう防1、R052と、四つの、
1:01:06	四つの調整がございましてその四つの貯蔵セル合計で、
1:01:13	1万約内万。
1:01:18	3700万ぐらい動こう貯蔵しております。
1:01:25	車載対策室ですけど、
1:01:36	ちょっと、四つのセルっていうのが
1:01:43	これここで貯蔵施設、第2アスファルト固化体1常設の情報含めた数ですか。両方例を一つのセル竣工のオニザワです。
1:01:58	次もご説明します。大フォールト固化体貯蔵施設では、四つのセルで、貯蔵能力としましては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:09	1万5400本、ちょうどできます。大分アスファルト固化体貯蔵施設の方 のでは、セルが三つございまして、
1:02:20	三つのセルで合計3万240本の貯蔵能力を有しております。
1:02:27	ですが、そういうところ、大学は床台帳同施設では、三つのセルのうち、 二つのセルフアスファルト固化体を貯蔵しているという状況にございま す。
1:02:40	これは1センチだけ。
1:02:44	岩崎委員。
1:02:45	ツーカーですけどもアスファルト固化材、企画課隊貯蔵施設等、第2ア スファルト固化体貯蔵施設、合わせましてアスファルト固化体は、
1:03:02	約2万ぶー9000本を貯蔵されております。
1:03:10	不足してたんですけど、1グラム関係何リットル。
1:03:16	続いて、臨床コードをオニザワです。
1:03:22	坂野を容積としましては200リッタードラム缶を使っております。
1:03:32	さっき言った、
1:03:35	ちなみに、これは指定可燃物という扱いにされてますよね。
1:03:42	検証機構の鬼沢です。へえ。
1:03:48	当該施設を建設された当時は、当時の消防法上では、11件物という区 分に該当していたものでして。
1:04:01	その後消防法が改正になりまして、危険物判定試験と、
1:04:06	いうものが導入されております。そのあと試験のを受けまして、判定試 験の方を
1:04:18	を実施しております危険物に該当するかどうかという判定試験をしてお りましてその結果、
1:04:26	軽視して管理部で該当しないということで準危険物、
1:04:32	指定管理物、人権すいません申請を取り下げしております。それでは市 長個人分ではないんですかこれ。
1:04:40	現在は指定可燃物、
1:04:43	の多かつ消防庁のカテゴリーには該当しないものに、そういう答えにな ります。
1:04:51	そこに自分の特性、
1:04:54	今の話は、現行の消防法10条2項に、危険物の話があるけども、危 険物ではない、いうふうに言ってるわけですよ。で、指定可燃物って いうのは、消防構造の危険物と、また別にして可燃物のカテゴリがある はずなんです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:11	そうして、可燃物のカテゴリーには該当していないと、いうことでいいの かっていうすいません。
1:05:17	最後に、原子力機構の鬼沢です。消防、大戸のやりとりの中で指定可 燃物、
1:05:29	以前は指定可燃物というカテゴリーでし、区分しておりましたが現在は 指定管理物に該当しないと。
1:05:40	いうことで消防とも
1:05:43	確認を終えているものになります。危険物でも支店管理部でもないとい う状況になってるということですね。はい。原子力の伊澤ですその通りで ございます。
1:05:56	どうぞ、草間です。今の説明は理解しました。ちなみに伺いますけれど も、藤委員おっしゃるところ右折前の5年、ごめんなさい。こちらの
1:06:12	ドラム缶内の物質ですね、こちらの火災荷重とかっていうのは今までに 計算したことはございますか。
1:06:28	技法のウチダです。遠浅案内のドラム缶内の火災重量の算出について なんですが、ちょっとこれまで行ったことはないです。
1:06:37	わかりました。
1:06:40	ありがとうございます。私から軍縮です。
1:06:50	とりあえず
1:06:52	ちょっとここ、
1:06:53	ついてはやっぱり今、追加、現場の状況を見させていただいたんですけ ど、逆にきちっと示していただいたんでちょっと確認する事項多くて申し 訳ないんですけどもちょっと、その部分。
1:07:06	解決して、また他の話し終わったら、宿題回答として、すいません、お願 いしたいと思います。
1:07:22	33条に書いてあったけど、いくつか議題があったから火災はいつまで 終わって、そう。はい。
1:07:34	6号の説明をお願いします。
1:07:39	次、添付11ということで、79ページになります。こちらの累計アイ・エ ス・ビーという、
1:08:01	英語対象を継続するより、関連して、火災防止対策をして情報というも ので、こちらはウラン貯蔵場、というところに置いてありますウラン製品、 保護対象になってございますこのウラン製品は
1:08:20	過去の再処理で、使用済み燃料から回収したウランを酸化物酸化物の 形で本松場で容器の中に入れていましてございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:34	質問、ポンチ絵のほうで説明をさせていただきます。81 ページになります。こちらランチ北條立岩平矢野をコンクリート造た手当金国立上企画提案でした。
1:08:51	この件中にあるように、この左側の広いスペースに議案貯蔵容器が並べてあったものです。
1:09:03	大きな黒岩クワードケースと我々の方で呼んでまして、こちらも一応理事会、本回収したグラフということなんですが、若干濃縮度が高いので、実際にならないように、
1:09:17	近づかないようにですね、そういう意味で構成の金属ははめられてそれとほぼ一体化した形で1個ずつ併置されていると。
1:09:28	いう事でございますし、
1:09:30	こちらの存在。
1:09:32	参考資料ということにご用意しております。108 ページの写真の方、
1:09:43	こちらの方は106ですね160。
1:09:48	担当黒岩久我のIKつき入れの真ん中にある、院長常務様木山さんさん達が入った容器で、こちらの小栗自体のステンレスの熱田与儀委員の方でございます。ベースはたんす方品として、
1:10:06	こういう空間に並べておいては、
1:10:11	言うものですから当間、
1:10:15	コンクリート打ちっ放し審議委員でございますあれは、ALC版なので同じような軽量コンクリートがですね施行されて、
1:10:24	この人が入って運搬することができる放射線レベルはそれほど高くない人が入って運搬をするので、照明等をもついていきますです。
1:10:34	あと同じように左側にあります他の管理区域と同じように、車両等で発生した一時的なもうOSとか帯につきましてはこの金属製の
1:10:48	応用規模ごみ箱に入れてしばらく他杉材形になってございます。
1:10:56	こちらも業務を
1:11:00	横尾熱感知器が
1:11:04	設置されておりまして、これによって感知するということでしょうか。感知したら、
1:11:15	先ほどと同じように制御する常駐している、整備した別の建屋先ほどありました森生成工場、制御室人ですがそちらの要員が駆けつけて消火器で消火すると。
1:11:26	こっちになってございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:30	79 ページに戻りまして異常な保管状況が酸欠からの火災発生時の事象なされている葛西元でございますが、防護対象そのものを金属容器内、
1:11:45	収められているということ台湾製品、これもかなり準備酸化物でして、不純物がなくて、ウラン酸化物だけで、
1:11:56	3ヶ月の缶関連とか、爆発性もないの普通のフレーズ5室ですか。
1:12:03	セラミックみたいな、そういったものではなかったの可能性はあります。
1:12:08	2号機周辺情報室内の火災が、考えられていることで、こちら先ほどの写真がありますように照明等の電気機器等がございます。
1:12:19	ということでこちらからの火災を想定されるということです。こちらの火災を感知した場合、熱感知器によって感知したのは先ほど申しあげましたように、別建屋2名制御室に常駐している要員が駆けつけて
1:12:33	厳しい償還金、もしくは、大西大滝で消化する。
1:12:41	いう形になる。
1:12:43	この貯蔵周辺の状況ということで菅生は、
1:12:50	80ページの断面図、これはもう1回しかないのこの回だけなんですけれども。
1:12:56	貯蔵し、ほぼ建屋全体を貯蔵し閉めてまして左側に只野菅一番の管理区域になりますね人が人気するための効率準備室という、
1:13:07	というのが、若干あります。
1:13:10	ということですが、
1:13:14	こちらとかもこちら等で火災が聞いても同じように感知して初期消火を行うということで先ほどと同じような形になると思います。
1:13:30	タイムチャートといたしましては、86ページでございますように、
1:13:37	こちらこの、
1:13:39	建屋そのものに人はいないので、
1:13:43	感知、熱感知器が作動した場合はそのごみ精製工場の制御室というところで受信盤がございますがこちらで、
1:13:52	当直長が指示して駆けつけて、駐在が駆けつけて詳細の保守的に考慮して20分から25分範囲で、初期消火等を行われると。
1:14:11	こちらの南條北條をはじめ経営するについては以上になります。
1:14:20	視点から質問があり、
1:14:36	じゃ、私の方から、いつもね、
1:14:39	順番に確認させてください等。
1:14:43	まず81年の81ページ、これも出せる106、160ページに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:53	写真教職比較しながら、教えて欲しいんですけど。
1:14:59	すいません。まずこの閉じ込め境界になっております。これが中で、中に入ってるものも含めて不燃だということについては了解収集で、
1:15:10	一つ教えて欲しいのは、ここのその閉じ込め境界のこのバーンgageの中に、こうを下げられてる理由って何ですかっていう、どっちか教えてください。
1:15:22	現職のハードウェアでちょっと中途半端な説明をしましたが、
1:15:28	こちらのウラン製品はもうある特殊な条件下で
1:15:33	臨界になる可能性がありまして、その状況を三田さんが一つ、方法として、距離を、
1:15:40	要は確率比1ヶ所にまとめるのがいいということがありましてそのために、物理的に回ってこないように、こういった頑丈な構成の容器、はちょっとぴったりかさんで、そういうことは使うような形になってます。
1:15:58	その倒れるとかそういったことを抑えるためのものじゃなくて、距離をとにかく離すため、
1:16:05	横田議会によろしいですかね。現職の中林です。はい、坪田でございます。わかりました。次にこの、
1:16:13	一本当たりがこのベッドなんか減って容器一本当たりってどれぐらいの重さわかる。
1:16:33	ざっくりで、
1:16:39	はい。
1:16:41	財産が309億560万円。
1:16:49	中堅中小機構ナカバヤシ間500キロ超6万600kg程度容器含めて、違う第三者第三者。
1:17:06	もうちょっと軽い、もうちょっと300kg。
1:17:19	まずそれで話としてはわかりました。で、181ページの6ページのところに地下深い関わり品の保存っていうのがあってこれが、
1:17:35	左側に岡部一井の曾田もあるんですけども、これ何ちゅうか教えてもらっていいですか。はい。他の現職の小橋こちらの方の現場での作業で使った様子とか、もう、
1:17:50	そういった取り組みですね、通常の作業で出るようなゴミ類を、普通ちゃんとした、ちゃんとしたといいますか、そういった廃棄物を処理する施設にも、
1:18:01	行くんですが、個々の作業ごとに持っていくのではなくてある程度ここで集めて保管した上で、ある時期に、種収集するといいますかね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:12	回収するような形なので、こういうふうに現場でそういったゴミを保管するための金属容器は置いてないと思ってございます。こちらには宇山ついでいけません。わかりました。
1:18:28	えっと、まず
1:18:30	宗名取小尾とそのすぐ周囲の話についてはわかりました。次に、当初 82 ページの、
1:18:41	クレーン等 81 ページ、
1:18:46	情景と断面図のイラストとちょっと比較しながら、ちょっと確認したいんですけど。
1:18:53	とりあえずこのバブリー例示っていうのが 82 ページところで 8ヶ所あるということです。
1:19:02	いいですねは、バブル型は 8ヶ所ということでもいいですよ。それはそれ知っていて、
1:19:08	結局、
1:19:09	この処分案を、
1:19:11	ちょっと閉じ込め協会、
1:19:14	とじ込み考課者ごめんなさいと建屋もう、ところが
1:19:18	82 ページ後 15 センチ以上のコンクリート力になってますという話があるんですけど。
1:19:25	換気性のところはとりあえず穴が開いてるということで、
1:19:32	81 ページ。
1:19:33	思いますとしてみると、
1:19:35	そういうような方は失敗するものと、
1:19:38	わかります。もう一つ確認して、80 ページのところで言うと、情報室の隣に、更衣室準備室があってそこに通路があって通路と貯蔵室の扉があるんですけど。
1:19:53	この度、武智田井カードられるようになってるんですけど。浜野。
1:19:59	それで 1 人で入るにすると場所の場所で必ず聞いてますけどそこどうなってるでしょう。
1:20:05	原子力機構の打田です。こちら扉適正できてはいるんですけどもちょっと厚みとか現在調査中ですので、ちょっとそちらの社員とか大会時間については後程またご報告します。わかりました。
1:20:20	ちょっとここは 82 ページの図を見ると今度は消火の設備の話の確認なんですけど、81 ページはいろいろ明示的に技師消火器を 2 人を示したんですけど、具体的な場所として、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:34	通路のところにある扉の巻きに一つあるとあと右側にもう1個あるように見えるんですけど、この右側の総括は、
1:20:51	本通路から入って、
1:20:55	使うものなのか、それとも何かこの日に番号移行なんか扉があるようなんですけど、ここがまた出入りできるようになっててそこから最適使うようになってるかっていうとどっちになるんですか。
1:21:12	を多分、やはりしない。
1:21:16	江崎豊の内田です。通常で配慮は通路側の方で行ってございまして、また別の扉からっていう侵入というのは、考えてございません。ですので通常の入りとしては、通常で入り、
1:21:33	の箇所にある消火器ですね、こっちで基本的には笠井ほかに向かっていくことになっております。
1:21:39	ここじゃ費右側についてるこの扉みたいなやつは、ここは使わないってことでいいんですか。エフピコの内野です。はいその通りです。はい、わかりました。どうもありがとうございます。
1:21:53	あまり見えるものがないんで、とりあえず外形的な確認だけしてんですけど、あと82ページのところに屋外消火栓があるんですね。
1:22:05	屋外消火栓のところに、何か何か開放された通路みたいなのを貼るて要はこの通路ってというのは、結局なんか止めががついているような相当みたいなイメージでいいんですかね。
1:22:20	そうですね。書とか、
1:22:23	ここ実はチャプターに、よろしく申し上げます。すいません。それをコンクリートの廃棄物を出すときに、
1:22:33	ここのセンターを使って、実は普通に外からどんどんここの二つの前まではできるようになっています。
1:22:43	わかりました。であれば、いや、一応確認なんですけど、小%県西もしうまく消せなかった場合であったとしても、ここにある屋外消火栓使って、とりあえず活動して消せると、いうことを82ページ。
1:22:59	図を示してもらってること理解してよろしいですか。
1:23:03	多分、
1:23:05	全体にある程度、あんまりないんだろうとは思ってます。そのために一応確認してるんですけど、名称機構の小林です。おっしゃる通り平出アクセスもできるので屋外消火栓を使うことは可能かと思えますし、
1:23:18	あと79ページ本文に書いてます先ほど申し上げましたように、ハートマーク使えますんで、そういった車両で万が一火災が起きたときも

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:29	屋外消火栓ですとか車載消火器或いは備え付けの消火器は消火できる体制になって、
1:23:35	わかりました。とりあえず台形上確認であと最後にすいません。駄目なんですけど
1:23:43	一応業者対象になってるドボンって言って開放的金属ですけどこれへ使われても特に問題ないってことでいいんです。
1:23:52	熱加えて何か悪意、閉じ込め強化に悪影響を及ぼすとかそういうことはないということを優先に、
1:23:59	はい。現職ないと思います。わかりました。であれば、国分三井ところも非事例の一つ目なんかの講演についてはそれで私も理解。
1:24:15	じゃあ、すみません幾つか細かいところを確認だけしていただいて、していただいて資料反映していただければ。
1:24:23	はい。はい。
1:24:28	では続きまして、88 ページから本店舗中、こちらのエムスリーの累計になっております。
1:24:40	こちらの第 1 点放射性固体廃棄物極我々JAと、訳しております。
1:24:49	そういったところでございます。
1:24:52	こちらの方ですが、
1:24:57	当然ドラム缶を使っていろんなは雑固体廃棄物と我々言ってますが今金属と一旦不燃の廃棄物ですな比較的汚染レベルが低い、いいものは、
1:25:14	高圧機器の廃棄物を扱う貯蔵する施設でして、その中で、金属廃棄物、何年廃棄物と可燃廃棄物があると。
1:25:26	ものでございますこれいずれもドラム缶厚さ、1.2 以上の方、厚さを持った金属製のドラム缶に封入して、貯蔵してございます。
1:25:40	こちらの運転中で言いますと、90 ページにございます。
1:25:47	あとは、こちらの現場の写真及び、
1:25:51	ドラム缶とあの写真ある左側にありますけども、角形の容器を使っております。
1:26:04	で写真でわかりますように、それぞれドラム缶の中にこういった雑固体廃棄物入手して、パレット寄付行為の金属製のパレットですが、それを使って最大 3 段積みになっている。小型コンテナはコンテナ自体では積層重量、
1:26:24	支えられるので、今度は上に 3 段、載せている。
1:26:29	言ったようなものでございます。たとえ鉄筋コンクリート製の建屋でございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:36	こちらはすぐではなく、人が入って、こういった運搬作業を行っているんです。
1:26:52	8 ページの方に戻りまして、
1:26:58	人が入ることを前提にしていますので等で照明機器といった電気設備がございますが、壁天井等はコンクリート打ちっ放し法上になっています。
1:27:14	88 ページ 3 ポツの方で実際に想定する火災と、
1:27:20	ということですが、説明は
1:27:23	先ほど言いましたようにいろいろな廃棄物の種類がありまして、高見は難燃性と安全性、こちらの用語の類、とか先ほどブースを変えていったものですが金属製容器に密封しているということ後、
1:27:39	そこに封入する際に、現場で使って硝酸等を拭いた後の、網を入れるんですがその前にちゃんとこういったものを洗ってですね一旦洗って乾かして入れているということでそういった薬品が中に入らないような、
1:27:54	ことをしていると、いったことから金属製の容器内で、発火着火元、或いは発熱がないかもしれない。
1:28:04	おります。
1:28:06	貯蔵質問を火災といたしまして関連、波源として先ほどの電気機器が想定されると、こういうことですがこちらの方は
1:28:18	ケーブルの両方から原子力発電所の内部火災影響評価ガイド、火災荷重等の評価しても、十分容器の耐火時間の期間と火災等価事故になると。
1:28:32	いうところと、実際にケーブルはこの右上の写真、107 ページの右上にありますようにプルボックスから食べない盗まれてますのでほとんど露出していないと。
1:28:45	そういった状況でございます。
1:28:49	ですのでちょっと特徴があるんですけども、そういった意味で
1:28:54	当時建設当時から、91 ページの図面に示しますように貯蔵区域には
1:29:00	火災報知機を設置しまっているということで、
1:29:04	確認をいただいて、貯蔵区域が感知する装置を設置していただきたいという部分でございます。一方で
1:29:15	エレベーターフォレストを限度フォークリフトを使って搬出をするんですがその前のためのエレベーターがありましてそれがエレベーター室時 003 時 005 年なり、
1:29:28	もう少し枠かかってございますがあとはその間に挟まれた階段室、こういったところには煙感知器が設置されておりまして、消火器。
1:29:40	それが隣接したこういったところでございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:48	松谷印刷効率の河西伊井が生じた場合というのは先ほど投票と同じと同じように、こちらに駐在しているものはありませんので感知器が鳴った場合は、
1:30:03	及び精製工場の制御室の受信機で検知いたしましてそこから
1:30:10	作業員が駐在しているとの間で整理してあります廃棄物処理場の提案から、
1:30:18	人が駆けつけて、ABC消火器等は、
1:30:23	ような設備、
1:30:26	一般的には同じように、例えば距離的には
1:30:35	作業員が駐在している制御室から、
1:30:38	県の立山では先ほど7%ちゅうと、これは迫田市の施設との近くですので、我々も大体同じぐらいの時間ということで25から30分ぐらい
1:30:50	時間で駆けつけてみましょうか。
1:30:57	はい、田淵は以上です。
1:31:09	はい。火災対策室の皆さんからまず質問があれば質問します。火災対策室はタカハシですこちらは、ついで消防用設備というのは、清加来町。
1:31:25	1Fの21番左だけ、河西幹事。
1:31:33	減少機構の打田です。はいその通りです。
1:31:39	屋内消火栓もついてないということでよろしいですか、原子力機構の打田です。この建屋については、上層階に、衛藤の外側に一つあるわけです、それとその他の階については、屋内消火栓は、はい。ないです。
1:31:59	秦千野河瀬線と何か免除規定とかあったんでしたっけ。
1:32:07	江藤技師補の打田です。先ほどご紹介した通り、ご紹介した火災報知器の免除申請があるんですけども、その中に当初の償還設備も同時に同じように連絡していただいております。
1:32:55	佐藤さん、田部です。
1:32:59	この建物を建てた当初から、
1:33:06	例えば設備的にですか。
1:33:09	ナカノ貯蔵分Ⅱの量ですとか、どのような変化ございますか。
1:33:30	用途は同じですよ多分。
1:33:33	原子力機構の飯田です。当該施設、貯蔵する方は、可燃性の廃棄物、
1:33:42	不燃性の廃棄物難燃性の廃棄物を、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:47	容器に収入して、貯蔵するということで、建設当時からは、当該建屋の目的、
1:33:57	内容ですね、変更はございません。
1:34:03	兵藤。
1:34:04	貯蔵量は増えています。河野湯川です。ちょっと運用を
1:34:11	今の、
1:34:13	船の電動で発生する量は、様々ありますが、
1:34:23	もう毎年
1:34:26	多少、毀損発生元の作業の
1:34:32	に応じた、量、工数の変化はございますが毎年増えていっているという状況です。
1:34:42	人が入るとということで、照明等があると説明ありました。このような設備的なもので、例えば新たにこういうものを、
1:34:54	当初から、その内に設置したとか、
1:34:58	改善したかとかそういうことは何かありますか。
1:35:02	はい、原子力機構の鬼沢です。当初、建屋建設当時から追加した設備等はございません。
1:35:17	対策室があるんですね、ご説明を理解しました。こちらの建物に貯蔵する容器の費用というのは、トークショーカー建設当初から見込んでる、
1:35:31	量よりも増えてないんですね、総量としては。
1:35:37	はい中小機構の井田です。当該建屋の許可された、貯蔵量を超えないということ、変わらないと。
1:35:51	貯蔵能力に変更はございません。はい、わかりましたありがとうございます。私からは以上です。
1:36:03	対策室の齋藤です。先ほどの分類は、あくまでもそれも閉じ込めになっている。
1:36:12	物の金属で、相当に監視中の船に繋がるということで、区別し個別の影響はありませんということなんで、周りの状況も、ほとんどその距離離して置いてあったりするっていうんで、
1:36:28	別所猿田さんに、坂啓二です。そこら辺の概要的なところを見て、そっちの声はすんなり理解できるんですが、これ、まず中に入っているのが、一応その、
1:36:41	サッカー剤が入ってないんだけど可燃物であることについては間違いないですね。原子力は相当して、
1:36:51	この兼ねる口を。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:54	交換するにあたって、可燃物なんだから本来は何だか、火災の原因が生じてしまえば、少なくともこのドラム缶の中そのものについては、燃える可能性が、
1:37:10	あるんじゃないですかよねとまあ、
1:37:15	その場合に置いて、なぜこのところに感知器がなくても大丈夫だろうなあというか、とまあ、
1:37:26	そこを何かそう大きな作業をするわけではないということを理解はしてはいるんだけど、でもやっぱり人が公共フォークリフトではい。
1:37:37	フォークリフトの人が入って作業するといった環境の中で、なぜ感知器設置しなくていいんだ。笹井があることを、加来千野氏がここで部屋全体で隠しなくていいんだろってというのが、
1:37:52	どうもいまいち釈然としませんね。消防の許可を終えているかという話はさて、それにあたって 10 月して、ここは絶対火災起きないです。
1:38:07	でも、笠井沖田としても問題ないですと。
1:38:11	日本に 1 点。
1:38:13	理屈が、
1:38:15	何かと、最初の部分と最後の部分が間のところが何かよくわからない。すみませんとまあ、
1:38:26	今、タナベタカハシからもいくつか確認してもらいましたけども、
1:38:31	そこがよくわからんのですよね。というのがあって同一視型するとそこが明らかになるかなあという。
1:38:38	いうのか、ちょっと。
1:38:41	まず、
1:38:46	写真、107 ページの写真がよくわかるんで、ちょっと今日 90 ページのところは、ちょっと
1:38:53	図面の平面図で 91 ページあるじゃない。
1:38:59	91 ページのエリアの中にある総金属製の容器が閉じ込め境界ですよというふうに説明していただいていることを前提として、
1:39:10	フォークリフトってどっか入っていくんですかこまや。
1:39:14	違う。
1:39:15	原子力機構の打田です。この部屋で言うと 91 ページの図見ていただいて、次の 00 戸をエレベーターになっておりまして、ここでフォークリフトの入退室っていうのをしております。
1:39:29	J-005 って、10 万 001 はこれエレベーターシャフトなんですかね。そうですか室のウチダでは 10 両方はエレベーターシャフトになっております。この家の 005 のエレベーターシャフトは、G-00 に繋がるように、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:48	そうじゃなくてこれがウエノ 001 垂直に繋がるということになって、鳥飼っていうんですか。江藤は、原子力機構の打田です。時 005 の下に、ちょっと
1:40:00	切れる部分があるんですけどもそこから 10-002、まず扉が開いて、まず、入室します。その下に点線になってるんですけども、こちらのシャッターとかではなく高部になっておりますので、
1:40:13	ここからA-001 の方に進入することができます。
1:40:19	この対壁があって、その対価でな。
1:40:23	あるんだっけ。
1:40:25	河本。
1:40:26	この部屋で、赤で囲ってあるその辺のところでこれって何か、それを発見するんですか。ゆとりがなくてほとんど赤の線が入ったりしてるんですかね。ちょっとそこもちょっと教えてもらってもいいですか。演習機構の打田です。91 ページ目、91 ページにある閉じ込め境界の赤色の部分なんですけれども。
1:40:44	これ部屋の壁ではなくて、等の閉じ込め金属製の容器が置いてあるエリアを示しております。すいません別の資料で、衛藤衛藤。
1:40:58	置く場所というのが決められておまして、ちょっとそちらを反映しておりますが、チーム 090 ウエノ 001 は、田部井亀井しかなくて、基本的にはそこはもうあとツーツーで。ただ一方でGM005 とか 190003 と言っているとところについてはここは
1:41:17	壁が回ってるということで 1 回制限イシイですかね。原子炉容器こちらです。そうですね遠藤 001 と、時 003 時 004 は全部壁で、仕切られております。
1:41:29	決める。
1:41:33	全体の人数、そうですね。
1:41:41	003 です。
1:41:54	以上、大浦です。当該施設から発生します。手洗い水ですとか、そういう雑売水のタンクが置いてある部屋になります。
1:42:15	すいません、照明の入ってと照明は多分最必要最小限四方置いてはないと思うんですけど、このM001 の中に正面でどれぐらい見たいんですか。
1:42:32	ざっくりですけどね。
1:42:37	15 時 10 分じゃない。
1:42:43	どれぐらいに 1ヶ所みたいなの、この平面図でいうとここなんかこの場所に 1ヶ所とかそういうイメージでもいいんですけども、密なのかバラなの

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	かみたいなイメージがつくように、多分馬場でやってるんですけど、これぐらいの面積、
1:42:59	議事録河野新井田です。照明はですね外壁沿いっていうですかね、建屋の外回りのところに、
1:43:09	格言に、
1:43:12	徴兵方向ですと、五つぐらい、2ついているかなと、ちょっと数字的な正確じゃないです。そんな、そんな程度の台数でございます。
1:43:26	だとか、直の電気とかが通ってて、計りなり部門っていうのは蘇武商人以外はないということでもいいですか。
1:43:37	検証機構の千田です。はい芳賀としては照明の形で、小牧ウエノ001のエリアについては、昭文社、宗です。はい。
1:43:47	G-002 はエレベーターの前室になってるから、ちょっとこの握手テレビの方になっていなくて後、赤字になりよるわ。
1:44:01	ポンプ室の人を003個。
1:44:04	あるんですよ。
1:44:05	むしろ自動車ですか。そうですね。
1:44:08	J0 設備があります。
1:44:12	だからそこには煙感知器がある。
1:44:23	ちなみになんですけど、エレベーターには、エレベーターシャフトは煙感知器が設置されてるんですけど。原子力機構の内田です。エレベーターシャフトには国会に、煙感知器は、
1:44:38	設置しております。そうです。
1:45:01	そうすると、大体外形的な写真とこだわりの外形的なことがだんだん分かって取り返してきたつもりなんですけど、学校の写真と写真が100、江藤嶋107ページの前の001の状況を見ていると。
1:45:20	なんか、結構何か密に詰めてきてるように見えるんですけども。
1:45:25	NB鉄塔フォークリフトで入ってくるときに、あれですか。僕の方から順に詰めていっても詰めたらしっから先、もうフォークリフトはやってこ。
1:45:38	アクセスしないと、そういうことでもいいんですか。
1:45:42	宇井憲章機構の宮です。その通りでございます。
1:45:46	今、これってどれぐらい、
1:45:49	フォークリフトで
1:45:51	例えば、91ページの図面とか、あとアクセス、どれぐらい、どれぐらいまで狭くなってますかちょっと確認したいんですけど、原子力機構の伊澤です。当該建屋は、地下から5階まで6フロア。
1:46:09	ございますが、施設全体の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:11	貯蔵能力、3万4400本ございますが、そのうち現在3万3000円違う。次、8、先月末時点で、3万3点。
1:46:26	340、40分程度でございますんで、もうほぼ満杯の状態でございます。
1:46:35	あとフォークリフトが91ページで書かせるところにはもうほぼ入っていけないという、それぐらいの状況になってるっていうふうに理解しておけばいいんですけど、でもここはもう全部候補。
1:46:46	ドラム缶とコンテナでもいっぱい一体。
1:46:50	技術部の新井田です。その通りでございます。
1:46:58	ちなみに、ここ、
1:47:01	この地への001について、
1:47:05	もうあれですかドラム缶き始めてから、どれ、船津でどれぐらいの時間あって、
1:47:17	原子力機構の秋山でこの当該施設につきましては、竣工がショウロ60年から運用開始してますのでその当時のものから現在まで使っている。
1:47:34	それまでの間において一部火災が発生はしていないと。
1:47:43	ちなみにさ、最近もここへ、とちこのA-001ってところに搬入はされてたりするんですかね。
1:47:51	給食の湯田です。最近、
1:47:56	4階、5階、そちらのエリアに搬入をメインにしまして、地下の方に搬入するのは、金ではしておりません。
1:48:09	あとは、フォークリフトが入ってくることもないということですから、物理的に入ってこれる可能性はあるんですけど。
1:48:17	現状機構アキヤマで
1:48:20	基本的な
1:48:21	貯蔵よりほぼ何番な状況ですので、地下1階はそのような活用はないんですけども、廃棄物のその取り出しあの際、
1:48:32	間質っていうことを考えると繰り替え等がありますんで、火山絶対その地下1階に入らないというわけではありませんが、
1:48:39	金がほとんどない状況です。
1:48:49	についてはまずわかりましたなんか。
1:48:52	その影になるものっていうのは照明だけじゃなくて一応フォークリフトもあるわけですよ、建設時に。
1:49:01	ちょっとなんか今年度補足してもらっていいですかね。まず、
1:49:06	ハイパー組みかえ以外に入ることはないとか。
1:49:13	いや要は8下限が剥げ通常考える8下限っていうのはだから要は照明とフォークリフトの2種類。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:21	他にあるんですかね。
1:49:26	商標のウチダです。こちらの波源としては照明及びフォークリフトのみと 考えております。
1:49:36	ちなみにですね、フォークリフト、ここで河西福士。
1:49:43	いうふうに、葛西岡、加来知するんですか。
1:49:48	福井中学校の鬼沢です。
1:49:50	当然副院長が作業員が操作する、しておりますので、その作業員がす ぐ感知して、消火器。
1:50:01	使って消火するっていう、
1:50:04	流れになると思います。
1:50:06	僕にとって伝統、
1:50:08	でした。
1:50:10	バッテリーで配った認識です。
1:50:20	を、
1:50:24	ちょっと気になってるのか、要はその証明は確かに熱量が少ないです よ。今証明も各市でありますので警部補、埋め込んでるんで。
1:50:35	露出してる部分があんまりないんですっていう説明までわかるんだけ ど、じゃあこのとじ込み境界がドラム缶の境界線またはコンテナの境界 ですといったときに、
1:50:46	もっとでかい、一番でかい熱源っておそらくフォークリフトですよ。
1:50:51	フォークリフトがもし火災になって、例えばそういうものを積んで積んで るような状況で燃えたときに、でもそこへっとこ込む容器、
1:51:03	末で、
1:51:05	延長したり、
1:51:06	閉じ込め境界が破れるってことはないんですかねっていうのは、そこを どういうふうに説明されますか。
1:51:14	一応一番悪い条件は多分フォークリフトがないようなときに、火災が起 きたときってのはわかるんですけども。
1:51:22	逆に、熱源が熱源があっても人もいるんだろうけれども、そういった時に 火災が起きたときには、この人、ドラッカーン、多分この 200 リッターな んだと思うんですけど、その、
1:51:35	200 年間ところにね。
1:51:39	閉じ込め境界で維持できてるんですかねそこはちょっとすいません中に 可燃物が入ってるっていうか直せば確認したいんですけども。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:46	原子力機構、若林です。これほど搬出作業中は先ほど申し上げましたようにマニュアルの操作の人が作業必ず随伴してますし、かつ1人作業複数先。
1:52:01	徹底してますので、すぐ目視で異常検知で、車載のもの、或いは石井食品、配置しているものを取ってきて、
1:52:11	消火する活動を行うということなのでいわゆる制御室から駆けつけてというよりは、早い段階で消火活動には入るんじゃないかと思います。うん。
1:52:22	多分社債の消化器と、プレート91ページのところを見ると、地震消火器がたくさん。はい。
1:52:32	それで十分にこのパレットと動かして、多分タイトルや、このパレットを見ると多分、
1:52:40	岩谷さんは何か多分残ってたよね多分ドラム缶が。
1:52:44	そういうものが何か、その中の一つが、本質に置き、大丈夫なんですかねというところの確認を答弁しておきたいんですけど。最悪のパターンと別にですね。そうです。今は消火器でしかないんでやほかにだから、
1:53:02	消火器でしょ、消化器っていうのは基本的には初期消火失敗するか、成功することを前提としてぎりぎりではやっぱり足りないんで、一定程度の初期消火失敗しても大丈夫ですよっていうような協議、消火剤あるっていうんであれば、
1:53:17	まだあるんですけどもそこら辺は、一応設備は多分ですか、っていう話だから初期消火の時のその消火活気が、もし全部使っちゃったとしても、次に何かどっかから紹介を説明してきて、
1:53:31	評価で消すことが可能ですとまた、さっき高橋からも確認させていただいたんですけども、そういったことで、人がいるときだったら、とりあえず、
1:53:42	消化器が足りなくなってもこれできますみたいな話。
1:53:46	ですかね。
1:53:50	消費法のウチダです。今の当間医師の階層には書いてある通り三本があるんですけども、階段室通じて、他の会議、通用できる。
1:54:04	できまして、各階に三本以上、やっぱり配備しておりますので、足りな足りないときはそちらの方に向かって随時、消火費で消し消火を続ける。
1:54:18	というようなこと。
1:54:20	でしょうか書かれるかと思います。
1:54:25	ちょっとそこを、
1:54:39	あと可燃物、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:43	なんて知らないけど、今説明していただいた 88 ページ、防護対象二番 ところに防火対象の保管状況のところ、
1:54:54	一応廃棄物の中には可燃物ですよっていうことはきちっと、
1:55:01	書いていただいているんですけども、これがだから可燃物なんだっけ。 中に詰めるときに、要は発火しない発火しないように、
1:55:13	きちんとなってますっていうのは酸化剤を入れてないからみたいな、どっ かに書いてあったような気がするんですけど、それぞれ、
1:55:22	そう、新それから 3 番目、(1)、(1)に書いてあって、二番にかかっちゃう。 はい。みたいな話も含めていかに本年度は菅野。
1:55:35	通常へな状況にあるのか、要は外部から発火することが、とりあえずな いのかっていうのをちょっと補足しておいて欲しいんです。はい。
1:55:45	そうしないと。
1:55:47	逆に言うと発火する危険、アンドラ深々発火する危険性がもしあるんで あれば、感知器に設置するべきでないのかっていう話を言わなきゃいけ ないんだけど、それをだから主えっと、
1:56:02	いかにそのは、ドラム缶の中で発火する危険性がないのかという話と、 何か発火したら、発火してもドラム缶の中で守れますと。
1:56:13	いうのが多分この閉じ込め境界人なはずなんで、
1:56:16	そういう話もきちっと、きちんとしていうかそこは壊れませんって話があ れば、そもそもそれ以上話必要ないのかもしれないんですけども、そう いう話の一つです。それであともう一つは今この 80、
1:56:31	8 ページのところにある。
1:56:34	まず、フォークリフトによる容器搬送があって書いてあるんで、
1:56:38	一番最悪等がこの 3 番目、求人夜間休日なんでしょうけれども熱源が 一番でかいのはフォークリフトのはずなんですよとか影響する、そういっ たものがあつたときにも、
1:56:48	少なくともドラム缶の中のものについて、きちっと閉じ込め境界を守りま す。
1:56:56	というような話を、ちょっと技術的に補足していただいけませんか。
1:57:03	まずそうしないと、ちょっと多分、まず何で感知器設置しなくていいんだ と。
1:57:10	いう説明があるとあと消火設備が十分なのか。
1:57:15	病院説明が、多分今のこの言葉だと最悪のパターンを想定するとフォー クリフトが登場しないんで、下に消火設備が十分に十分にありまして いう。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:28	ここの説明が少し足りないんじゃないのかなと思うんですけどもいかがですか。経常機構の内田です。はいおっしゃる通りですねとちょっとの火災の規模っていう的なところを見るとフォークリフトの火災というのがやっぱり一番大きいというふうに、
1:57:42	考えるように考えますので、ちょっとその例の消火の、償還可能かどうかというところ、技術的な説明ですね、そちらも補足して、後程説明させていただきます。
1:57:56	ただし、それを踏まえた上で、菅氏、勘違い、まずいらないんだっていうところは、話をもうちょっとそれも含めて補足してください。はい。
1:58:10	普通に考えると、
1:58:12	やっぱり長期を保存する場合には、判断が次のこと考えて当然その漢字形。
1:58:18	設置しておくべきで、可燃物を補完するっていう考えなのか設置すべきでないですか。
1:58:23	いうふうになるんですけど、可燃物であっても他にもなんですって話があって初めてそれで感知器を設置しないって話に多分なるんじゃないのかなと思いますんで、まずそこが一つ。あと紹介については、
1:58:34	要は一番面倒くさい火災で普通にここで説明されてるパターンでいうとフォークリフトが一番可能性が高いんで、
1:58:43	多くの人 came 時にこの土地交付境界が守られるのかということとそれを支援するための消火設備がきちっと十分に備わってます。
1:58:53	ちょっとすいませんそこを説明した説明していただかないと、次の確認ができないんでしょうけど、急遽現地に行きます。
1:59:02	病床規模のウチダで承知いたしました。
1:59:08	他に何か確認事項ありますか。
1:59:13	全部。浅岡崎田。
1:59:16	けど、このドラム缶生の出資 20 年も収蔵されてるらしいんですけど、腐食とかそういう心配とかって、すぐはないご説明をします。
1:59:31	増以上です。所属しますヨウキンの健全性につきましては、
1:59:38	地域的に提供しておりまして、外観上異常がある。
1:59:44	いうことを確認しております。
1:59:50	その点はわかりました。
1:59:56	今日、
1:59:58	あと後というかですね。
2:00:03	どのぐらい挙動が続く。
2:00:06	現時点の見込みで結構なんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:00:11	文節どれぐらい後使い続けますか。
2:00:14	研修期間は消えます。再処理施設の他の事業区分なのかと思うんですけども、ちょっとちょっとですかね。
2:00:25	TWTFという、
2:00:27	処理施設をつくる計画がありまして、そちらが稼働すれば、一つ、今、010 なり 2 のIQ出せるんですけども、
2:00:38	例えば、
2:00:39	具体的にそれがいつ頃になるかっていうのは、手元にはないんですけども、計画的に計画上そういった構想で今検討を作っていると。
2:00:52	なんでしょう。
2:00:53	ギャップがね。
2:00:55	DPFでここに置いてある可燃物を、焼却処理するんですよ、焼却とか減容処理することにし、お考え。
2:01:05	そうそうそう。それがだからいいですかってことは言えないでしょ。ちょうど長期的な対応になる可能性はあるってことですよね。そうですね。具体的な時期がちょっと。
2:01:19	その点は理解しています。
2:01:22	こちら先ほど容器の健全性に設置しましたけど、例えばモシイ何か容器の外観上変形だとか、その中に起こることじゃない。
2:01:36	あった場合は、中身を定期的に、
2:01:40	入れ替えたりとかそういうことも行ってるんですか。
2:01:45	原子力庁の丹羽です。これまで中身を詰めたいという実績はございませんが、万一、腐食等により容器の健全性が損なわれるような、
2:01:56	ものが確認された場合につきましては、
2:02:00	当該施設から、別の中道中尾を買いに開封できる建屋の方に運びまして、新品の容器に詰め替えると、というようなことは、
2:02:13	ことを行うことは、考えられます。
2:02:17	これまでにそのような実績がないということは、理解しましてありがとうございます。以上です。
2:02:25	社長。
2:02:28	もう一つやっちゃう。
2:02:30	いたしました。
2:02:40	類型整理の中では一番最後に 3 は、
2:02:46	97 ページ。
2:02:54	一番大類邸の中で、人が立ち入り可能な場所を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:00	縮小化は、
2:03:07	場所は分析所と呼ばれている指針の、
2:03:14	ガラス細工室ということ。
2:03:17	いや名称はもう過去、過去やってた話についてるのは、現在、別に何か郡さんになってるといわけじゃありませんがそういう名前の部屋の中に、
2:03:28	いわゆる放射性物質の標準物質ですね、もう保管している。
2:03:33	いうものがありましてその辺、標準物質、残分を対象となつてございます。
2:03:41	こちら工事、あとは写真の方、河内の方は 99。写真は 108 ページ、考えます。
2:03:54	こちらの分析を、他の施設と同様に鉄筋コンクリート製の建屋にして、この
2:04:04	減築地下階のガラス細工 7014 という場所に、その標準物質おり、保管しているということです。
2:04:14	この標準放出自体はこちらの写真に示しますような保管だが、金属製のコンターの方に入れていたということでこの保管どんどじ込み協会とか、
2:04:29	本庁にありますようにここは人が立ち入ることができる施設、場所ですので当然部屋の中に照明等の設備がありまして、熱感知器、
2:04:43	がございます。少しこの部屋内で火災が起きたボーイの感知器によって
2:04:52	隣の建屋、駐在している常時仲介している。
2:04:59	運転員が火災を各地して駆けつけて、部屋、部屋或いはその周辺に置いてあるんや正垣伊井を使って、消火と。
2:05:09	いうことになってございます。標準ゴシックそのものは、
2:05:16	現物ではまずいですし、煩雑なる物質というものでもございます。
2:05:23	でございます。向きは金属は間瀬船木地区、
2:05:30	97 ページに戻ります。
2:05:40	3 ポツのところでございますが、対象物質自体は不燃性ですと、
2:05:47	発火の可能性はない。次、大北他の安保田井別の閉じ込め境界であります。今度の設置しているガラス細工室内での火災ということで、
2:06:03	こちら電気機器を設置している。それがもう、
2:06:08	最後になります。こちらについては火災が発生した場合は、個別感知器によりに関して、先ほど申し上げましたように、
2:06:18	隣接する建屋の中央制御室に駐在している。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:25	工場も駆けつけて初期消火を行う。
2:06:35	田口若生 103 ページになります。
2:06:41	消防の施設の場合は、夜間中約 3、祝日時を駆けつける。感知するのは
2:06:50	分離精製、隣の、この建屋によります分離精製工場の整備ですが、消化と言いますと、現場確認に向かう。
2:07:01	従業員はこれは別の建屋ですが、近くにあるUTT施設というところに駐在してございまして、そこから受け付けて、
2:07:10	いくということで、概ね 25 分から 30 分に到達して職種が確認され、
2:07:20	不破です。
2:07:23	104 ページ、
2:07:25	そのうちの示してございます。左側の角のこちらの方に、
2:07:34	AG104 歳負債個室がありまして、そこに言いながら、
2:07:45	発につきましては、
2:07:49	102 ページ。
2:07:51	102 ページの上の図にその施設の状況を示してございます。
2:07:57	分析所での真ん中に出しておりますこの建屋でございましてその左上を少し、
2:08:07	左上にUTT施設、こちらからもう従業員をつける。
2:08:11	直線業務的には非常に近いんですが今夜間休日ですと瀬先ほどこの日にお話したように設置が管理されておりました、その鍵未満は警備所の方に置いてあるということで、
2:08:25	担当部署に鍵を取ってまた戻ってくるということか、なってますが、我々の方でこれも少し改善の必要があるということで、対応。
2:08:36	もう少し時間場所に近い、中央制御室とかそういったところに置くことで、もう少し駆けつけ時間が短くできるんじゃないかと考えて、お願いします。
2:08:50	ですので駆けつける間につきましてはとじ込み筐体の金属の厚さで対比、耐火性のやつ。
2:08:58	たりして閉じ込めというようなものをいう。
2:09:04	以上でございます。
2:09:06	当第 4 チームの説明につきまして、概略ですが以上でございます。
2:09:19	ご質疑の方から質問はありますでしょうか。
2:09:23	温泉。
2:09:24	高橋様ですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:32	対策室の高橋ですが、こちらは大蔵伊勢線が来たなあと、フランスの方にもあると思うんですがそちらを、
2:09:41	消火設備としては期待しています。記載はないんですけども、abcd決定を書いてますけども、汚いんですけども、こちらは、
2:09:49	ちゃんと期待するってことでよろしいでしょうか。
2:09:52	CFOの打田ですはいこちらの方でもお話を設備として期待しております。基本的には定数の届く距離。
2:10:04	先ほどちょっと説明の中でいらっしゃいますけどこれはね、以前、同じような部屋の質問を受けた時にされた扉についてます。
2:10:13	そちらの耐火性についてちょっと今、調査中になってます。
2:10:22	じゃ、
2:10:22	大作戦 30.5 年のまず、
2:10:29	97 ページのところに、天井部って書いてあるんで、SOのレームについて書いてあんだけど、N値っていうのは、何か説明してくれてたんですけど。
2:10:44	原子力機構の打田です。例の一位なんですけども、5 ページの 1、ごめんなさい 6 ページの方で、
2:10:56	あるんですけども添付 13 気圧なものが相談してます。ちょっとここについては、ちょっとダクトの等、
2:11:05	厚みなど今調査中でしてちょっとそちらの協力なしでこちらまた説明させていただくことでございます。わかりました。
2:11:13	次中身の話なんですけど、まずとりこ名協会の話として、何だっけ。この保管保管だとか保管庫でとりあえず。
2:11:30	やります。それも具体的なものが 108 ページのところ、ちょっと示していただいているんですけど、これ、通常その後、
2:11:40	開かないようになっているんですかねそれとも何か、これを自由にあげられるような状況になってる他、他の学校になるんですか。
2:11:50	20 機構の打田です。こちらは通常は施錠しておりまして、容易に取り出せない状況にはなっております。これはだから、例えば
2:12:02	万が一、火災であぶられたときに、何か別とかでなんか扉がこう日、
2:12:08	何ていうんすかね、移動したりなんかした隙間が開くとかいうことはとりあえず想定しないということでまずいですね、収益このウチダですはいそうですね別で、戸牧、勝手に開くということは考えられないというふうに思っております。
2:12:27	すみません写真のところで、なかなかあまり復習厳禁っていう言葉あんまりないんですけど、これで行こうとさせていただくために、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:39	教えてもらっていいですか。はい。東洋証券の打田です。職種献金ということはちょっと目立ってしまってるんですけども、ちょっと上のところには札洋風にあり、
2:12:49	なってまして、殺人に封印して、それを破ってしまうと、当然再発できないので、そういうも含めて絶対されるなという意味を込めてその就職者のう。
2:13:01	職種現金っていう補償保障措置用の使うものなので、もしラベルとか万が一、
2:13:09	いや、ちゃんとちょっと国債出して、
2:13:15	いや、じゃあ、この棚にそもそもさわるなんてじゃなくてその中の標準物質にさわるなという意味の触手現金なんですね、なんなんですけども大玉自体を触ってくれる感じ大丈夫も変わってくるのでそういう管理をしていただけるし。
2:13:31	こっちの左側の目すいません、ちょっとこれも教えて欲しいんですけども。
2:13:37	他んだな、左側の神田なんですけど、金属プラス気泡コンクリートってなってるんですけど、このコンクリートはどこの部分作ってるんですか。提唱機構の打田です。こちらの他の一つ読んだ4段組のものが四つあるってというような仕組みなんですけども。
2:13:56	これ一つのターナーで金属の中に気泡コンクリートっていうのが挟まれてまして、当間より及び金庫のような構造になっております。金属の内側に気泡コンクリートが張って、それぞれ貼ってあるという状況下でその通りです。
2:14:13	たまになってますよね。いろんなどころに貼ってあるんですけど。ゆえにははやってます。はい。
2:14:24	わかりました。まず、外とじ込み協会の外径についてまでに変えまして、
2:14:31	その上で、ここの部屋時、ここの部屋ってこうも標準物質とかが置いてあるものであり、あと照明、今、確か照明の話はしていただいたと思うんですけども。
2:14:46	障害になってるんですか、原子力機構の打田です。この辺については照明以外は金光は置いておりません。
2:14:57	机、机他のと考えてくれたらもう入ってないです。はい。わかりました。
2:15:03	結局、
2:15:08	とりあえずはそもそも年防護た、取り込み協会の中に入ってる部屋の中に感知器がとりあえず設置されているそうです。そうですね。もともとはこの閉じ込め協会の中のものもこれもそもそも不燃物し、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:15:26	ゴールデン物質だしが不燃物なんで、
2:15:29	とりあえず超えることはまずないと、いうことでまず維持しない。
2:15:33	田丸とすると、ここの多田の外にある証明内容その他のものが、もう日ナカノ別のものを得るということが基本的な規定になると。
2:15:43	後しか考えられないということですね。はい。はい。
2:15:53	これは一応ね、
2:16:02	で、あとここの鉄の外側のものがもう取り込み効果になっているへ、ケアの中で、もし燃えた場合であったとしても、
2:16:16	その保管だとか、
2:16:21	物理的に壊すことっていうのはない。
2:16:25	いうことでいいんですか。例えば照明とかが担当していて、岩盤を破壊しました。多分起きないと思ってるんですか。CFOの打田です。照明です。ね落ちてきたとしても、通常の照明ですので、保管棚が
2:16:43	いわゆる変形して中身が流出するっていうことは考えられて、考えられないというふうに考えています。
2:16:54	あと、
2:16:58	ここは、閉じ込め境界が非常に明確なのと不燃物というか、岩谷と笠井幹事。
2:17:09	部屋の中の火災感知できるし、もしその中に入れたとしても、ここに物理的に破壊するものもないんで、そこ、それが取り込める。
2:17:21	取り込みということであれば、それはない。
2:17:25	宗さんがさっきもあれですよ。確認させてもらったあそこにあっても感知器設備の、ちょっとそこは、とりあえずSE部の方も、例の2という話について私からも、これで話を。
2:17:39	はい。
2:17:42	とりあえずこういう口頭意見の話を聞いたということで、先ほどちょっとすいません申し上げましたように、米印追加の資料。
2:17:54	5 ページ、6 ページ、一覧表があって、そのうち子供同士の、
2:18:00	1 と対のですが、こちらは
2:18:05	前回のチーム会合で説明した累計と同じような、
2:18:11	記載の充実を図る必要がある。それが今、反映していますので、それも含めて、それができた実技ぐらいかな、次のメンバーから。
2:18:23	やりたいと。
2:18:24	はい。
2:18:29	競合あんですよね。特にそのアスファルト等とか貯蔵施設に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:36	中心にして審議していただかなきゃいけないやつがあるんで、
2:18:40	だからでも出荷先は一応説明していただいたものに対して、私どもからちょっと確認させていただいてるもの開始を次回以降、順番にまたしていただく。
2:18:51	というような話でよろしいですか。でしょ。このウチダで最初の認識でいます。はい。
2:19:03	答えの部分については、取り込みの境界がはっきりしてるっていう。
2:19:08	そこまでありますけど、北井のやつは、ちょっと勉強会でちょっとちゃんとして整理していきたい。次回ご説明お願いします。はい。
2:19:23	あと、前回の方から、今までの火災の話支援について、今作業してる話を含めて何か私どもに確認しておくべき話ではありますが、
2:19:38	現象はウチダです。現時点では、ちょっと確認したいということはないです。次回の説明以降で、こちらをご提示して、またそれについてのご指摘いただくという方法でお願いいたします。
2:19:55	あとすみません最後にさっき一番今日最初に話をした話をさせていただいた感知器の不具合がお話されているんですけども、感知器のそのように。
2:20:06	今後のその維持管理、考え方についての説明というのは、それはいつしていただくタイミングでしていただけますか。
2:20:15	大井。一応チーム介護、市の考え、考えを聞いておきたいとか、研修講座等をしながら、もちろん次回のチーム会合前にはご説明させて。
2:20:27	いただきたいと思ってまして、基本的にはおっしゃるように経過したものは更新していくような方法で、更新したものを、その次の更新を継続的にやっていきたいとは考えてございますのでやはり我々の方で
2:20:43	下世話な話ですけど、予算上の趣旨ですとか、あとは今、原子力施設のかさいい設備をやっていただいているメーカーさんの方が、ちょっと他の施設とかでも、なかなか技術者足りないっていう状況なので、
2:20:56	そういう被害専門性の高い部分についてはちょっと時間がいただかないと、なかなか難しいかなというのがあっていろいろ今情報を調べて、どういう順番そのリスクの話もありますし、今どういう優先順位をつけてやっていくかという、結局、
2:21:13	いずれにせよ一同お話をさせていただきたいし、いや 10%から以降ですって話であれば話は意外と単純なのかもしれないんですけど、優先順位つけるとかいう話ならなんでその優先順位なのって話はとりあえず、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:21:28	確認しなきゃいけないりますしチーム会合で一緒の考え方について、多分議論しなきゃいけなくなると思いますので、ちょっとその部分についてはまだ明確に、
2:21:38	お話が聞けてないので、お話聞けるタイミングで、早めにちょっともらったお話を押す、考え方を教えていただければと思いますんですけど。よろしく願いいたします。よろしく願いします。
2:21:52	今日、
2:21:53	ちょっと、
2:21:55	時間前の後もう資料申請の話ですね、これで終わりにしたいんですけど、よろしいですか。はい、ありがとうございます。
2:22:02	次回 11 月の間、
2:22:05	金曜日、11 月、はい。
2:22:13	ちょっと金曜日。
2:22:38	じゃあすみません、ありがとうございました。
2:23:00	近隣と話をしたい。
2:23:07	県の審査分は許認可を担当する部署なんで、ちょっと以前も話したんですけど。
2:23:15	火災の話の落としどころを、
2:23:18	そもそも調整し始めないといけないんじゃないかと思っております、
2:23:24	ちょっと認識間違ったら教えていただきたいんですけど。
2:23:30	去年かいいを性能維持施設として、追加する申請が、
2:23:38	されて、
2:23:39	審査終わったと思って、審査書を作ってあげただけでも、
2:23:48	それは多分添付はなかったのかなと思うと、本部性能維持施設として、簡単にエントリーするっていう形でやって、
2:23:58	その他施設については、
2:24:03	しっかり確認した方がいいんじゃないかっていう幹部の意見もあって、火災室に見てもらおうようにと言われて、火災室からいろいろ宿題が出たものだから、それを面談にてお伝えして、
2:24:16	一旦取り下げをすると。
2:24:18	ということになりましたと。
2:24:22	関心深い方で、その火災、その他施設の火災について、
2:24:28	しっかり見ていきましょうねっていうので、類型化して、いやアプローチとしては今のみたいなテンプレートで確認をしているんだと思います。最後のポチは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:24:41	もう1回その性能維持施設エントリーするっていう、リベンジをするんですよねっていう、まずそこまでそこからこうやったらしいですか。
2:24:52	おっしゃる通り最終的に清野移設に登録。
2:24:58	ということです。その時にその、
2:25:02	多分前回と同じ。
2:25:06	申請の仕方図はもう担保売らなくて、
2:25:09	本文にどう位置付けて、添付にどう位置付けて、審査書として、うちはどう書かないといけないのかっていう。
2:25:18	ところまで含めて調整し切らないと。
2:25:24	せっかく数ヶ月かけてやったものが無駄になってしまうんじゃないか多分今、そこまで調整ができてなくて、
2:25:35	何て言うんでしょうか。
2:25:38	葛西数とのやりとりの中での打ち返しているんですかそれを平瀬やっ てるんですけどそれを、
2:25:45	どうやって申請書におけるあともう許認可のテクニックだと思うんですけど。
2:25:51	安東井内が考えないといけない話もあるし半分そちらも考えないといけ ない話があって、
2:25:59	技術基準で、
2:26:02	取りまとめていくのか。
2:26:04	その火災防護基準で取りまとめていくのか。
2:26:08	というのがあたりとかするわけですよ。
2:26:10	うちも診察をどうやって書くのかっていう。
2:26:13	今類型化10何個っていうことで感じるんだけど。
2:26:17	10何行で何かとまとめていくのかとかですかね。そうすると、もうスタッフ 技術基準のまとめくんだったら技術手順の書きっぷりのところで抜けて るところとか漏れてるところがあるのかなのかとか、
2:26:30	なんかそそういう次長調整っていうんですかね、私はその仕上がり具合 最後相当一体どうやって申請するのかっていうのか、
2:26:41	今まだ把握できてなくて、そろそろその、
2:26:45	調整をしないとけない。うちもその容易に想定されるのが申請出てき たときに、認識合ってなくて、
2:26:54	すごいだがグレードしたので出てきちゃったとすると、今までの会合での 議論が反映されてないっていうしつけになっちゃって、また何か申請書 を作り直すとかですかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:27:07	そうそうなるとお互い不幸だから、ちょっと今の、
2:27:12	今のこの資料資料でしっかり作業して、申請書にどう落として、
2:27:18	その審査書にどう、
2:27:21	うちはまとめていけばいいのかっていう青写真みたいのが、あんまり認識取れてないんじゃないかなっていう。
2:27:29	気がしております。はい。
2:27:33	はい。原子力機構の中林です。
2:27:37	審査のあり方なんですけれども、今、
2:27:42	世界中全体を見直してるっていうお話は以前からさしあげてまして、今の廃止措置計画我々の申請書性能維持施設って狭い実はこれですっていう表だけがそう思ってます。
2:27:55	だけ清野石塚っていう理由が一切ないんですよ。今度出す時に、それも、
2:28:03	簡単に説明を付け加えた上で、例えば電力さんですとかあと聞こえねえと盆中、同じように専門施設についてどういう選んだかっていうような
2:28:15	ていう説明つけて記載してますので、そういった中で火災、
2:28:20	この設備についても、
2:28:22	このエッセンスを呼び込む形で、こういう理由で、ここの火災を押し施設として
2:28:30	例えば感知器を、
2:28:32	清野移設として扱うみたいなの、そういった記載を読み込んでいくのが申請書レベルかなと思ってまして、これこれ自体は申請書の、要はエビデンスとして監視チーム会合で、
2:28:45	最終的に確認いただいて、
2:28:48	ご議論いただいて確認いただくという、
2:28:52	ぐらいの分け方なのかなとちょっと私の中では考えて連絡ですけれども。
2:28:56	技術基準で見なくていい。
2:29:02	それはもう多分相談室ほか、火災以外にも入ってきますから。
2:29:07	多分その一つ一つ展開するような形というよりは、他の先行審査例を見ながら、ちょっと、
2:29:18	火災防護基準は見ないんでしょうか。
2:29:21	田内BFの時ではそういう、火災防護基準とも、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:29:27	もう今出し規制庁が作って診察を同じテンプレートで、火災防護審査基準との関係で、区画曾我何とかでこう区切ってって機械的にやってたって話だと思うんですけど。
2:29:39	HowTVFは、そのスタイルでいや、やらないですよねやるんでしたっけ。そうっすその他施設だから、火災防護基準の、
2:29:49	適用開田ややるんですよや。何かそうすると、
2:29:54	技術基準でやるやるんじゃないんですか。
2:29:57	全員です。
2:30:01	ていうところ。
2:30:03	だから技術基準だと
2:30:30	いや、長期が出てくんだっけ有機溶媒とかですかね。
2:30:36	有機溶媒等を取り扱う設備や、
2:30:39	宮園家何とかでないといけないとか、可能な限り不燃性難燃性の、
2:30:47	材料を使用するとかなくて、
2:30:50	うちもバリバリ張りについては、不燃性難燃性の材料。
2:30:55	使用するとしていることとかですね、そもそもそういうので、最大公約数的にまとめるのかとかそういうコンテキストで、
2:31:06	やっていくっていう。
2:31:08	多分そんな軽い形が 10 なんぼやってその 1 個 1 個そろろう。
2:31:12	丸々のタイプは不燃性、難燃性の何とかしてるとしているってたかがなくて、
2:31:19	パケット最大公約数的に、不燃性、難燃性手当をしているみたいにして、
2:31:26	ちゃんと類型化の中でそのトピック入ってるか入ってないとかっていうのを確認するとか、
2:31:33	そういう作業かなと思うんですけど、今、声がちょっと切れましたが、どうでしょうか。
2:31:42	上げて今日は 10 日の方から発言してるわけです。荻原です。
2:31:47	今ちょっとナカバヤシの方から説明先ほどしましたけど、ウエノイシイ施設、社内もう棚卸しするか整備の方を全体として議論を継続させていただいて、
2:32:00	その後、江藤技術基準に照らして、この技術基準ベースで何を維持すべきか整理をさせていただいてる状況というふうに認識してますので、チーム従ってる生命維持施設の技術基準策定は石堂橋段階で、
2:32:18	どこまで何をどう維持するのは適切なのか、そういう論点で紹介させていただく、さらに測定、A、B 破碎に関連した技術基準に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:32:31	減らして維持する必要があるものっていうか今後の整備ということになってくるのかなと
2:32:39	おそらく、どうぞ続けてください。はい。その時に、やはり笠
2:32:47	基本的には技術基準の大きな括りとしてはかさで、
2:32:52	災害を起こさないっていうところのポイントになってくるかと思しますので、そういった趣旨であるPDFは回答に沿った主のガイドを照らして一部
2:33:07	温度等がいかない部分代替措置も含めてという形になっております麻生と藤税っていうのは、改めてそれでは性善説になっているということを整理させていただいた上で、性能品質についてはやはり火災があっても、
2:33:20	その辺の火災の中でもその当社整備する優位の本質に至らないような対策をやるというところは、この技術基準への適合性として整理させていただいた上で、
2:33:31	非常に必要なものというような整理になってくるのかなと思ってます。そういった意味で、今の累計での評価というのが出てきてそれに必要なものが性能維持施設とする並べるというところで、
2:33:43	一通り筋は通ってくるのかなというふうに思っております。
2:33:48	今度うちも多分技術基準。
2:33:51	に照らして多分調理していくと思うんですけど、その例えば、狩野狩野中木不燃性、難燃性の何とかであること、第 11 号第 2 項、
2:34:05	第 3 項とかにして、ただ、多分これ、でこぼこあって、一部そうになってないっていうのを藤%助っ人で読むかみたいな議論も出てくるんでそうなった時に今おっしゃったようなもの。
2:34:17	〇〇については代替措置を講じるとしていることとかですね。
2:34:21	なんかそういう仕上げ型になるんじゃないの、要はその 10 万個の類型化に対して、1 個 1 個技術基準が合ってるかってないかっていうスタイルの、
2:34:31	審査書はあまり見たことがなくて、
2:34:34	そうなんだ水とその最大こうや、最初、公約数的にはその技術系に適合していると書いてた。
2:34:42	適合してないところについては、何か代替措置を講ずるとか何とかをす
2:34:50	て審査書にするのかとかですね。
2:34:53	だってそうそういうのがあるんじゃないかと思えますけど。
2:34:59	どうでしょうか。東海さんは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:35:03	はい、原子力機構の嘉門です。今日、
2:35:07	ちょっと少し時間いただいて、今回のこのその他施設の火災防護対策についてあとそれを含めた生乳施設の
2:35:17	いわゆる申請書をどうやって反映。
2:35:20	どういう整理で、審査の方を整理していただくところは、ちょっと少しいくつか、ケーススタディ的なものを行った方がいいような気がしますし、もう少し時間いただいて整理した上で、
2:35:34	ちょっと次回以降の面談で、それも含めて、提案議論するものが、
2:35:40	流れをお願いします。ちょっとそれは思います。曾根菅氏、今葛西さんやりとりは例えば感知器とかその具体の個別の、
2:35:50	部屋に対しての、
2:35:54	かんじき類の適切性とか議論をしてそれはそれで追求してもらえばいいと思うんですけど。
2:36:00	副センター長に書くときにはその管理設備ありますかっていうので、上手くまとめちゃうわけで、ただ、全部やりまして多分書けないんでそういうときにはどう。
2:36:11	身内にしていくのかとかいうところなので、ちょっと従って、今、発言いただいたのはアグリーですので、
2:36:20	ちょっと次回以降の面談で、
2:36:23	今回の議論を、その申請書ベースでどう落とし込んでいくのかっていうところを、ちょっと整理していただければいいと思います。
2:36:34	はい。はい城機構ナカノですしまして、ちょっと
2:36:39	整理した上で、議論させていただければと思います引き続きよろしくお願いたします。以上です。
2:36:56	学会推薦は以上ですかね。
2:37:06	基準。
2:37:11	引き続き、それ資料3、
2:37:28	若干小さい聞こえます。
2:37:32	はい聞こえますすいません。
2:37:34	引き続きガラス固化処理状況について。はい。ちょっと今日オザワはちょっと出席しませんので、それだけお伝えしておきます。よろしくお願いたします。お願いたします。
2:37:54	検証モリカワです。それは、ガラス固化の進捗状況について口頭ですけど報告させていただきます。
2:38:04	まずTBの状況です。遡上型マニピュレーター、100m120番、整備しているものですね。こっちは。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:38:15	右半分の増強については、除染セル内で接続コネクタ部の人手による詳細点検整備を実施しております。点検結果につきましては、ケーブル高圧の固定不良と行動巻き取り不良をが原因と推定したので、
2:38:35	安全課の大橋深井 9 月にご紹介主務会合において報告を行っております。これに対する対応として、ケーブルラックの固定不良については、このケーブルクランプの締め付けが適切になるように、
2:38:50	ランプの隙間調整を行っております。
2:38:54	また行動の規定不良、こちらについては、増減調査をして、取りへの蓋、これ回転部、と測位だと言われるもの、これ固定部ですね。
2:39:06	この回転部と固定部、これの干渉、摩擦等によるものによって、巻き取り不良が起きたものと、
2:39:16	ということで、こちらについても隙間確保するためにスペーサーを設置して、
2:39:22	適切なつきます合格をしております。
2:39:26	これは右腕のコード流の処置状況で同様の同じ左上の旋回台よっていうコードリールがあります。これについても同じように点検を実施し、
2:39:39	特段大きい問題なかったんですけど 1 部署のスペースは隙間ですね確実に確保する必要がある。場所については、
2:39:48	ベースケー差を設置するなどの対策を講じました。現在、小谷野所長あった上、除染セルにおいてこのコードリールをキャリッジ上に取り付けて、
2:40:02	最初の電気点検ですねを行っているところでございます。
2:40:08	これが終わり次第今後固化セル内にキャリッジを再度戻しまして、量がたまにペーターの旋回台と接続。
2:40:18	最終的な動作確認、パラメーター調整を行って、来月の中旬ごろに、
2:40:23	復旧する予定ということで今作業の方進めております。
2:40:28	もう 1 期の山県マニピュレーターは今 121 番、この尖閣長については、詳細点検を今後行っていきますので、現在要因解析等を実施しているところでございます。
2:40:43	運転条件確認試験 3 号ですね、こちらの方の準備状況についてです。
2:40:50	現在試験に使用するための配管付帯配管等取付佐藤廃棄の負圧経過とする電気設備等の、
2:40:59	非作動角に点検等を実施しております。
2:41:04	また試験期間中、固定勤務ですね、4%3 交代で実施するというので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:41:12	作業員も運転に対する教育訓練を今実施しております。計画通り進んでおりまして予定通り11月1日から熱上げを開始していく予定としております。
2:41:26	最後方、ばらす個々処理計画の見直しについてです。
2:41:31	こちらについては、製造本数あとこれはいろいろ不具合等が発生しておりますので、高経年化対策ですね。
2:41:42	こちらについては、これまでの実績から考慮すべき事項を踏まえたケーススタディを今実施しているところでございます。
2:41:52	あと3号炉を更新に向けたスケジュールについても、同様には見直しを進めておりまして、
2:41:59	現状行っております両まとまりでの整備状況、また解体作業実績を踏まえた必要な期間の精査と、
2:42:07	こちらも遅延リスクですね高齢者効果性内機器の点検整備が、追加の有無等を踏まえた上で、
2:42:18	工程を見直しているところでございまして、これらの工程見直し結果、12月通行う監視委員会に向けて今、見直しを進めているところでございます。
2:42:30	説明の方は以上となります。
2:42:34	規制庁確認とあるをお願いします。
2:42:39	あ、すいません、加来管からイシイですけども、ちょっと一つだけ確認なんですけど、
2:42:46	ウエノm2、20今、あれですね、除染室に入れてある良案型マニピュレーターの。
2:42:57	なんですけど、
2:43:00	改造の内容わかったんですけど、ちなみにビールの何でしたっけスパーサーをつけてクリアランスを確保したっていう話なんですけどそれをやったことによって
2:43:11	なんていうね動作的には問題なさそうみたいなのは、確認することはできるんですかね
2:43:18	今置いてある場所で。それで、逆に言うと確認とかされたんですかねちょっと、いや無理なら無理で結局おろしてやるしかないとは思ってるんですけど。
2:43:28	原則をもって、こちらについては
2:43:33	スパーサーを入れた後に動作確認は警部を引っ張り出して戻したいっていうのは、確認できてましてそれにおいて特段動作と異常がないっていうのを確認した上で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:43:45	今は再度キャリッジに飯田先生に入れて行動に取りつけしておりますので一応事前に確認は済んでおります。以上です。はいありがとうございました。了解しました。
2:44:02	よろしいでしょうか。
2:44:05	以下、押田です。今コードリールの不具合ってというのは、そのコードリール単体の、
2:44:14	組合だったんです。なぜそのコードにいただけ。
2:44:20	組み合わせを確保するということで、
2:44:23	よろしかったでしょうか。
2:44:26	減少と思います。はい。この単体だけが、その隙間が少し大瀬狭かかっていうか隙間の確保されてなかったってことで、
2:44:39	こちらについてはスペーサーで対応可能として、先ほど言いましたもう2機ですね左上を旋回台をつけていうのありますそれも非常にその隙間の位置を確認したんですが、隙間がないものもあるんですけど動作上問題ない。
2:44:55	動きをしますその微妙なその隙間のを、
2:44:58	によって、多少影響が出てくるんじゃないかということで、
2:45:03	それについてはちゃんと隙間を確保するような形の対策をとって、今最終的に効果性に搬入していくというような状況で一応また、単体の影響をかなというふうに思ってます。以上です。
2:45:20	軽度のオオシマです。
2:45:23	等、
2:45:24	本来評価
2:45:26	で、
2:45:28	でも何を交換されたのかっていうと、
2:45:31	COCOコードだけを交換してそのんだですかこう回る部分は、受修繕のその、
2:45:40	少し組み合わせが取れてなかったものを引き、継続して使ってるってそういうことでしたっけ。
2:45:46	継承ホシこちらについて備品新しいものに交換してますそれも同様に動作確認して、少しその動作の動きが渋いのがあったのでそちらはちゃんとそのスペースされたものを新しいものに交換します。
2:46:01	意識ですねドリル本体を、交換予備品に交換したという形になります。
2:46:09	ちょっと暇ですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:46:12	ゲームをしたそのその、何かスペースっていうのはこれまでの何でしょう。据付時の確認項目とかいうところに入ってなくて、今回はそこも確認していかなきゃいけないよね。
2:46:25	ていうような、そういったその、
2:46:28	今後の
2:46:29	難所メンテナンスのなんでしょうね、留意点に入ってくる。
2:46:34	そうなんですかね。
2:46:36	現象は、その通りでございます。これまでは2、3回ですね数回動作確認をしてその隙間があるなしてのは今まで確認はしてきておりませんでした。
2:46:49	今回こういうような事象がありましたので、今後については、加藤さん確率も隙間がちゃんと確保されてるかっていうことは、
2:46:57	当然搬入する前に確認した上で、搬入していくということでそちらの方については、点検内容にプラスして確認していくということで対応していくことしております。以上です。
2:47:13	はい、わかりました。でももう1個の
2:47:17	クラックの方の締め付けが、
2:47:20	ちょっといなかったっていうのは、
2:47:22	そこは根本的にどこに原因があったんでしょうか。
2:47:29	検査法上、こちらについても、基本的その締め系のところの隙間管理っていうかその点検というところまでは走ってなかったのだからちゃんとその、
2:47:39	隙間ですねそちらについては今後もその搬入する前に隙間がちゃんと確保されてるかっていうところを、
2:47:47	を確認してまし締め付けですね締め付け力がちゃんとなされてるかどうかということを確認した上で、今後搬入していくというこちらも同様に
2:47:55	追加で確認する項目にふやして入れた上で、対応していくって形にしております。以上です。
2:48:06	そのその締め付け具合の確認で何かさっき隙間、
2:48:11	という話があったんですけれどもそれは何ですかと。
2:48:15	皆さんも目視で確認されるんですか、それとも何か後アトック電池みたいなのを締め付けて、それで確認されるとすべてどうやって確認していかれるんですか。
2:48:26	現象も、こちらについても必要なスペーサーですね、それをもう入れるということで、制作段階から、もう必要な隙間を確保するようなスペースを置いてそれで締め付けるという形にしますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:48:40	そのちゃんとスペーサーが入って締め付けられてるかっていうことを、を確認する形で対応することにしております。以上です。
2:48:51	調整時のケーブルグランプリを実践締め付けケーブルの間に何かKawaseってということですか。清さん。
2:49:00	それでは現職の先生着火させて、それがちゃんと変わった上で締め付けられてるかっていうところを確認することで、適切な隙間が確保できるというふうに考えております。以上です。
2:49:13	はい、わかりました。ありがとうございます。
2:49:22	よろしいでしょうか。
2:49:32	引き続き、資料 3-3。
2:49:46	原子炉恐れです。資料 3 の説明でよろしいでしょうか。
2:49:51	お願いします。資料 3 についてご説明させていただきます。
2:49:57	ですね概要でございますけれども概要につきましては、5 月 31 日付けで申請いたしまして、8 月 4 日に一部保険します。スラッジ貯蔵場の津波対策における止水弁の設置について、
2:50:11	改造対象である計器系ダクトの材料の一部が入手困難であることが判明したことから、入手が可能で、現申請の、耐震及び開発評価に影響を与えない、適用規格の材料に、
2:50:25	変更し、10 月 19 日に一部補正させていただきました。
2:50:30	変更理由につきましては、9 期計画 3 材料について、製作工事に向けて、メーカーによる材料の在庫確認を行った結果、当該材料の支柱品の在庫がなく、
2:50:42	入荷のめどが立たないさせない状況にあることが確認されたためでございます。
2:50:48	変更内容につきましては、吸気契約書の材料、札が④の板材のうち、9 月 12 日について、冷間圧延ステンレス交番JISGの 4305 から、
2:51:03	熱感発煙戦列項番JISG4304に変更することとし、検定書の記載を変更したものでございます。
2:51:13	3 ポツの安全上の影響でございますけれども、中期計画等につきましては、再処理施設の技術基準に関する第 6 条、地震及び第 7 条津波の適合性の確認に当たり、
2:51:28	耐震及び開発評価を実施しております。
2:51:32	耐震及び耐圧評価におきましては、給気系ダクトの肉厚及び材料物性値縦弾性係数、ポアソン比、
2:51:42	短期許容力を用いてございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:51:45	冷間発煙戦慄交番と別館発煙潜熱交番では、8304 におきます上記の材料物性値は同一であり、
2:51:57	2 月にも変更ないことから、耐震再発評価の結果には変更はございません。4 ポツその他でございますけれども、今回の瀬崎貯蔵場の申請も含めまして、その他の申請も踏まえ、焼却施設、クリプトン施設も含めて、調査したところ、
2:52:16	今回の税の適用性の変更については、この 1 件のみであることを確認してございます。説明は以上でございます。
2:52:29	院長挨拶インターでご案内します。
2:52:38	今回、
2:52:44	補正で対応したっていうことなんですが、
2:52:50	ここ、
2:52:53	材料物性値に影響がないようであれば、
2:52:58	この経管でも 1 回でも使えるように、いろいろ使えるような工夫っていうのは考えられるんです。
2:53:11	こちら申請書の記載の仕方という。
2:53:16	ことだと考えておりますけれども、我々としては、今の現状でございますと品質管理をする、立場上こちらどちらでも変わらないんですけれどもやはり一つを記載して、これまで通り、
2:53:30	管理していきたいというところがございまして現在のところは、監事津野番号も含めて申請させていただいているところでございます。
2:53:45	はい。
2:53:46	規則ぐらいですけど何か併記するっていうのはあまり考えてないっていうことなんですよね。
2:53:53	現状では考えてございません。
2:54:00	はい、状況はわかりました。
2:54:09	よろしいでしょうか。
2:54:12	藤衛藤。
2:54:16	資料 4 については
2:54:22	影響評価証券古藤委員。
2:54:26	達成補正の保水を反映したけど、
2:54:30	セキュリティセピンホールの影響力と配布については変更がないということよろしいですか。
2:54:41	はい関川タナベその通りでございます。経歴設定そうですね等不そっちそれからサクセキリキを伴う影響ないというところで整理させていただいております。わかりました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:55:07	研修機構、中林さんのスケジュールの方でございますが、
2:55:14	河西の本日の説明の継続といたしまして11月10日17、24号それぞれ予定させていただいております。
2:55:30	また来週2日になりますが、監視チーム等でもお話がありました工程洗浄以降の系統助成等に関わるかつ、
2:55:42	計画、見通しということでこちらの年度末に申請を予定している、その工程洗浄以降の活動ということで申請を予定しておりますのでそちらの項目について、
2:55:56	解約まずは全体図をご説明させていただきたいと思っています。
2:56:05	予定の方は以上でございます。
2:56:11	山谷さん、開放次面に示しただけ。求人票一覧表は、
2:56:19	こうじゃないんですたっけ。ワーツ等、先ほど、
2:56:29	日比状況ということで、
2:56:34	まずその中では、12.5年の全体計画の見直しも含めた話が、
2:56:44	先ほどの湯浅マニプレータ復旧状況も含めた、
2:56:49	3号溶融炉前、
2:56:55	副課長の工程の再設定があるということ、あとはやってる、11月からの、
2:57:05	運転条件確認試験はなかった。
2:57:08	ということですね。若狭日、前回に引き続いて、
2:57:16	どこが出るか。
2:57:18	ですけど、皆さん方にはお声がありました。自火報の維持管理。
2:57:26	の方針についても、
2:57:29	もし仲主査。
2:57:32	先ほど、地形上、来週話が来られてる、系統除染。
2:57:51	性能維持施設はない。
2:57:53	施設は、
2:57:56	タカハシを
2:57:57	そうです。12月、是非ともという話は河西ガスのお話の中で、火災の話でかなりボリュームがある中で、あと、報告そういった次に向けて話のところまで、
2:58:13	入れるかと思ったところがおそらく議論され、きつくどうかこちらがまず説明をしていただいた様が多いので、そこを過程を見つつ、ちょっと判断したいなと思います。
2:58:27	議題はもう、市の中で、ここの情報で当取れますよねっていう、絶対。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:58:36	ピザ作ってもらった方がいいんですけど、それとも、今野委員でもいい、全部説明がちょっとですね、みたいな。
2:58:47	この議題で、あとはちょっと、
2:58:51	調整ありますか。
2:58:54	何時間ぐらいなんですかね。
2:58:58	3、
2:59:00	3時間コースぐらいですか。
2:59:05	すごい。
2:59:22	すみません宗教の管理ですとか方からよろしいですか。どうぞ。
2:59:28	衛藤。
2:59:29	次の会合なんですけど項目は特に今おっしゃられたような中から調整させていただくということで認識をこちらにも運動なんですけど事件については、
2:59:43	今ちょっと若干聞き取れない部分があったんですけど、12月末と後ぐらいお考えでしょうか。特にガラス関係がスケジュール等をお示しするための、外部との調整。
2:59:58	当間いうのもあります火災関係もうしばらく下歳出11月の議論をしてからというところを考えると、それとちょっと業純朴なかなか厳しい行って孔食思ってるんですが。桐谷。
3:00:12	中條もしくは認定上ん。
3:00:16	ぐらいの時期でお願いできればという、こちらはそういう感覚を持ってるんですがいかがでしょうか。
3:00:25	人てのは、
3:00:28	どっち、どっちでしたっけ。
3:00:30	11日の週と18日の週ってということですか。
3:00:39	25日の週は多分できないんですよ。
3:00:43	11日の週か15、18日の週。
3:00:51	ありがとうございました。そうねそのような感じでしょ。
3:00:56	可能であれば、後ろの方といいますか、18日の方、18日の週がです。
3:01:06	はい、大西十河が、希望としてはそのような、もうそんな状況です。
3:01:25	調整してみますか。
3:01:27	はい。
3:01:31	ページの菊永ですよろしくお願いいいたします。
3:01:47	以上です。
3:01:50	あります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:01:55	他の方は以上になります。
3:02:01	こちらもございますので、通常は本日の問題を募集をします。ありがとうございます。
3:02:09	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。